

平成 23 年度
ソフトウェア資産管理(SAM)に関する説明会
実施報告

平成 24 年 3 月



一般財団法人日本情報経済社会推進協会

目 次

1. 実施概要.....	1
2. アンケート集計.....	5
2.1 質問 1 参加者について.....	5
2.2 質問 2 ソフトウェア資産管理 (SAM) について.....	11
2.3 質問 3 その他.....	31
3. 参考.....	39

1. 実施概要

ソフトウェア資産管理（SAM）に関する説明会を次の概要にて全国5ヶ所で開催した。

(1) タイトル

- ソフトウェア資産管理（SAM）に関する説明会

(2) 主催

- 一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）
- ビジネス ソフトウェア アライアンス（BSA）

(3) 後援

- 一般社団法人ソフトウェア資産管理評価認定協会（SAMAC）

(4) 開催日時及び開催場所

- 札幌：平成 23 年 9 月 13 日（火）
TKP ガーデンシティ札幌 きょうさいサロン（札幌市中央区北 4 条西 1 丁目）
- 福岡：平成 23 年 10 月 11 日（火）
アクロス福岡（福岡市中央区天神 1-1-1）
- 名古屋：平成 23 年 11 月 9 日（水）
プライムセントラルタワー名古屋駅前
（名古屋市西区名駅 2-27-8 名古屋プライムセントラルタワー13 階）
- 大阪：平成 23 年 11 月 29 日（火）
梅田スカイビル（大阪市北区大淀中 1-1 ウエスト 36 階）
- 東京：平成 24 年 2 月 1 日（水）
UDX カンファレンス（千代田区外神田 4-14-1）

(5) プログラム（札幌、福岡、名古屋、大阪）

講演時間	内 容	講 師
13：30 ～ 13：35	開催の挨拶	
13：35 ～ 13：55	開催概要： 「ソフトウェア資産管理（SAM）に 関する調査研究の概要」	一般財団法人日本情報経済社会推進協会 情報マネジメント推進センター 副センター長 高取 敏夫
13：55 ～ 14：35	講演 1： 「法律/コンプライアンス面から見た ライセンス管理の必要性」	講演者： ビジネスソフトウェアアライアンス 日本担当顧問 /TMI 総合法律事務所 弁護士 石原 修
14：35 ～ 15：15	講演 2： 「JIS X 0164-1 から見た SAM ユーザズガイドの活用方法 - JIS X 0164 に基づく SAM 構築 - 」	講演者： ソフトウェア資産管理評価検討委員会 有限責任監査法人トーマツ エンタープライズリスクサービス部 パートナー 田村 仁一 氏
15：15 ～ 15：30	休憩	
15：30 ～ 16：00	講演 3： 「SAM 運用の効率化（概略） 自治体の調達仕様から見る SAM システムのポイント」	講演者： ソフトウェア資産管理評価検討委員会 委員長 株式会社クロスビート 取締役 篠田 仁太郎 氏
16：00 ～ 16：50	講演 4： 「石川県における ソフトウェア資産管理について」	講演者： 石川県 企画振興部情報政策課 ネットワーク管理グループ 課長補佐 廣田 雅彦 氏 (福岡会場、大阪会場) ----- 石川県 企画振興部情報政策課 ネットワーク管理グループ 主任主事 川崎 紘 氏 (札幌会場、名古屋会場)
16：50	終了予定	

(6) プログラム (東京)

講演時間	内 容	講 師
10:00 ~10:05	開会の挨拶	挨拶： 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 情報マネジメント推進センター 副センター長 高取 敏夫
10:05 ~10:40	基調講演： 「政府機関における情報セキュリティの 取組とソフトウェア資産管理 (SAM) に ついて」	講演者： 内閣官房情報セキュリティセンター 主査 大谷 一真 氏
10:40 ~11:20	講演 1： 「法律/コンプライアンス面から見た ライセンス管理の必要性」	講演者： ビジネスソフトウェアアライアンス 日本担当顧問 /TMI 総合法律事務所 弁護士 石原 修
11:20 ~11:35	講演 2： 「ソフトウェア資産管理 (SAM) に関する 調査研究の概要」	講演者： 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 情報マネジメント推進センター 副センター長 高取 敏夫
11:35 ~11:45	質疑応答	
11:45 ~13:00	昼食	
13:00 ~13:40	講演 3： 「ソフトウェア資産管理 (SAM) と 適合性評価制度 (ISMS) との連携に ついて」	講演者： ソフトウェア資産管理評価検討委員会 Working Group2 リーダー 中村 究 氏 (株)シルクロード テクノロジー 執行役 コンサルティング&サービス)
13:40 ~14:10	講演 4： 「SAM ユーザーズガイドの修正点、 および成熟度評価概論」	講演者： ソフトウェア資産管理評価検討委員会 Working Group1 島田 篤 氏 (ダイヤモンドレンタルシステム(株) 開発業務部 IT サービス課課長(特命))
14:10 ~14:40	講演 5： 「ソフトウェア資産管理 (SAM) の 成熟度評価について」	講演者： ソフトウェア資産管理評価検討委員会 Working Group1 島田 篤 氏 (ダイヤモンドレンタルシステム(株) 開発業務部 IT サービス課 課長(特命))
14:40 ~14:55	休憩	

講演時間	内 容	講 師
14 : 55 ~ 15 : 25	講演 6 : 「自治体の調達仕様から見る SAM システムのポイント」	講演者 : ソフトウェア資産管理評価検討委員会委員長 篠田 仁太郎 氏 (株式会社クロスビート 取締役)
15 : 25 ~ 16 : 05	講演 7 : 「地方自治体における ユーザズガイドラインの活用方法 およびベストプラクティスの紹介」	講演者 : ソフトウェア資産管理評価検討委員会 Working Group3 リーダー 薩摩 貴人 氏 (公認情報システム監査人/公認内部監査人)
16 : 05 ~ 17 : 05	講演 8 : 「SAM の導入と運用システム ~ 石川県における SAM の取組事例と システムデモ ~」	講演者 : 石川県 企画振興部情報政策課 ネットワーク管理グループ 主任主事 川崎 紘 氏
17 : 05 ~ 17 : 20	質疑応答	
17 : 20 ~ 17 : 25	閉会の挨拶	挨拶 : ビジネスソフトウェアアライアンス 日本担当共同事務局長 松尾 早苗

(7) 参加者

	日程	会場	申込人数	参加人数	参加率
1	9月13日	札幌会場 (ガーデンシティ札幌 きょうさいサロン 札幌市中央区北4条西1丁目)	49	43	88%
2	10月11日	福岡会場 (アクロス福岡 福岡市中央区天神1-1-1)	31	31	100%
3	11月9日	名古屋会場 (プライムセントラルタワー名古屋駅前 名古屋市西区名駅2-27-8 名古屋プライムセントラルタワー13階)	46	39	85%
4	11月29日	大阪会場 (梅田スカイビル スカイルーム 大阪市北区大淀中1-1 ウエスト36階)	110	92	84%
5	2月1日	東京会場 (UDXカンファレンス 千代田区外神田4-14-1)	282	207	73%
			518	412	80%

2. アンケート集計

本説明会の参加者数 518 名のうちアンケート回答数は、5 ヶ所合計で 343 名（全体回答率：66%）であった。アンケート項目の集計結果を以下に示す。

なお、2.1（4）～については業種及び従業員数で区分した結果となっている。

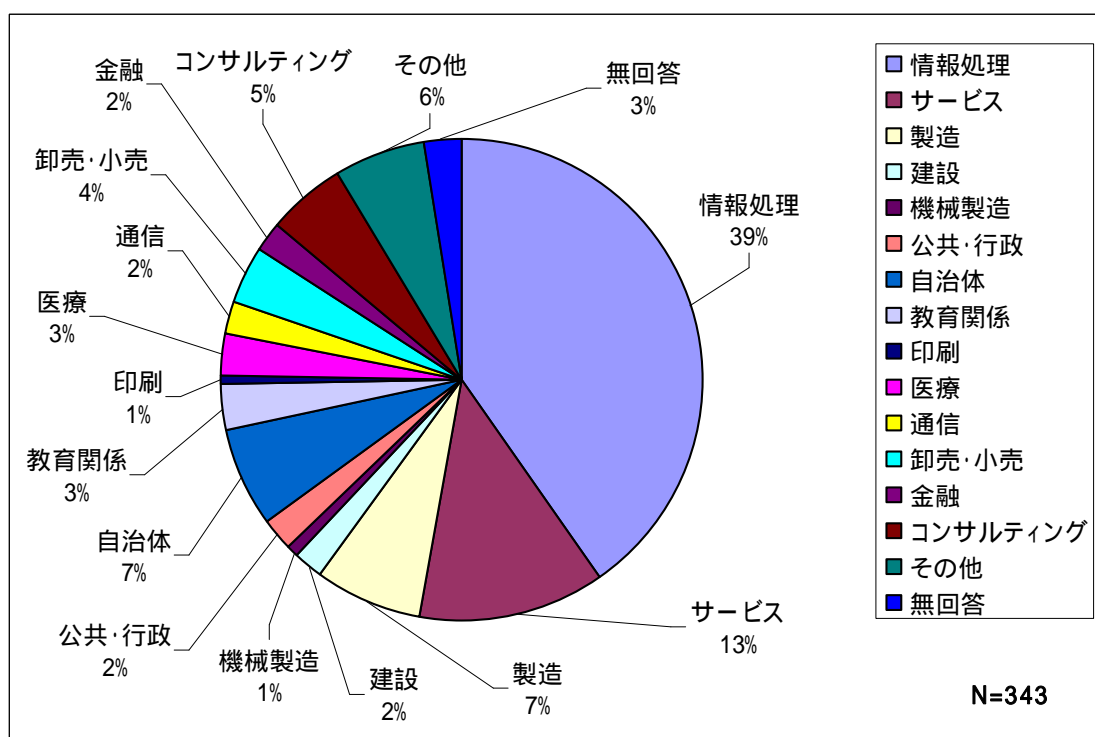
区分	
業種 1	情報処理、コンサルティング
業種 2	公共・行政、自治体、教育関係
業種 3	その他

区分	
従業員数 1	～1,000 人未満
従業員数 2	～5,000 人未満
従業員数 3	5,000 人以上

2.1 質問 1 参加者について

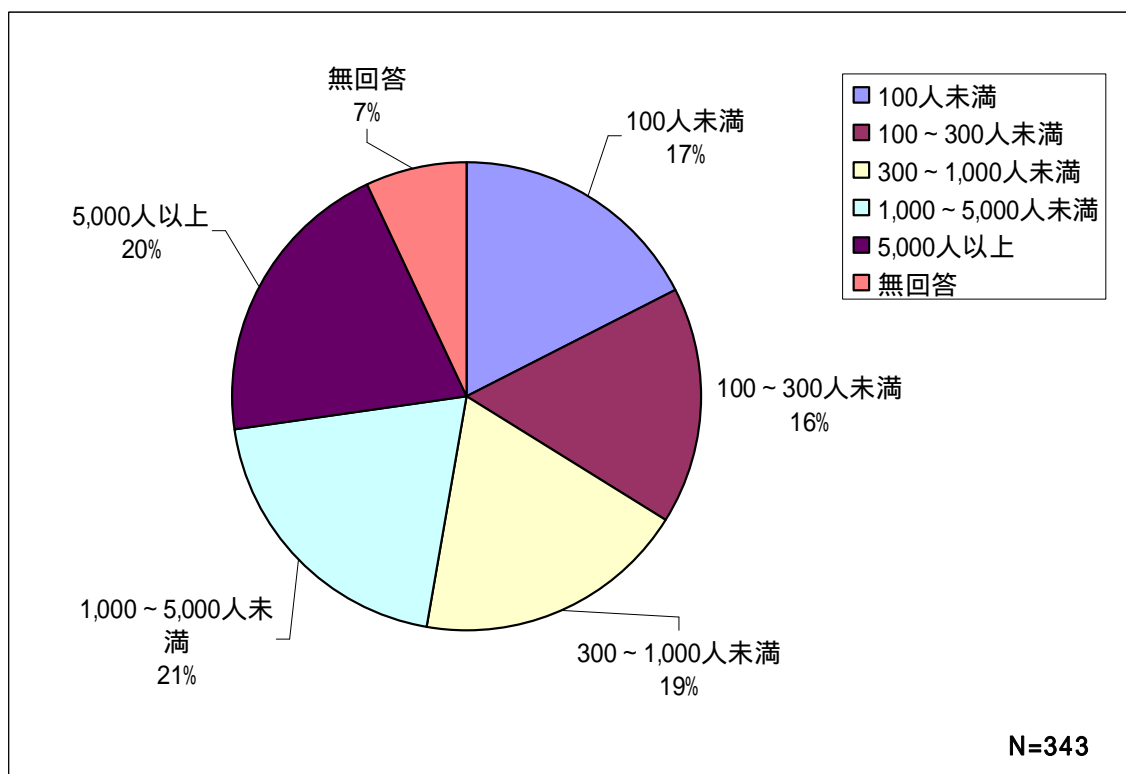
(1) 業種

最も多い参加業種は「情報処理」となっており、「サービス」や「自治体」も続いている。



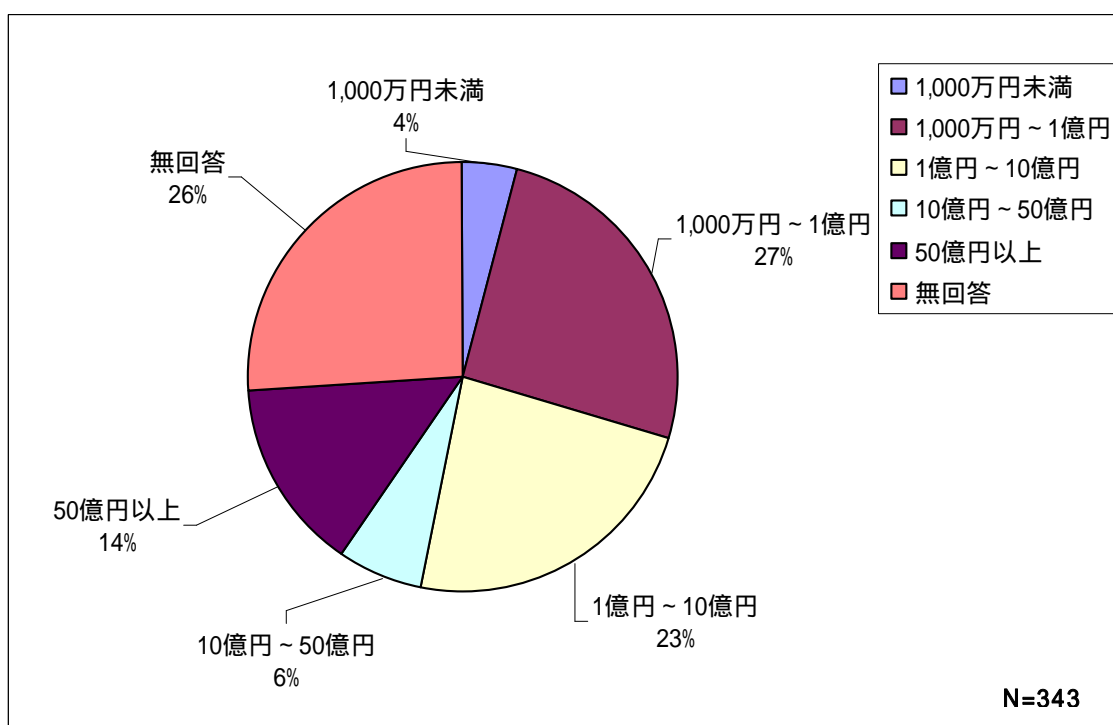
(2) 従業員数

全国的に見ると「1,000～5,000人未満」及び「5,000人以上」が最も多くなっている。また、「5,000人以上」の大企業が多く参加していることが分かる。



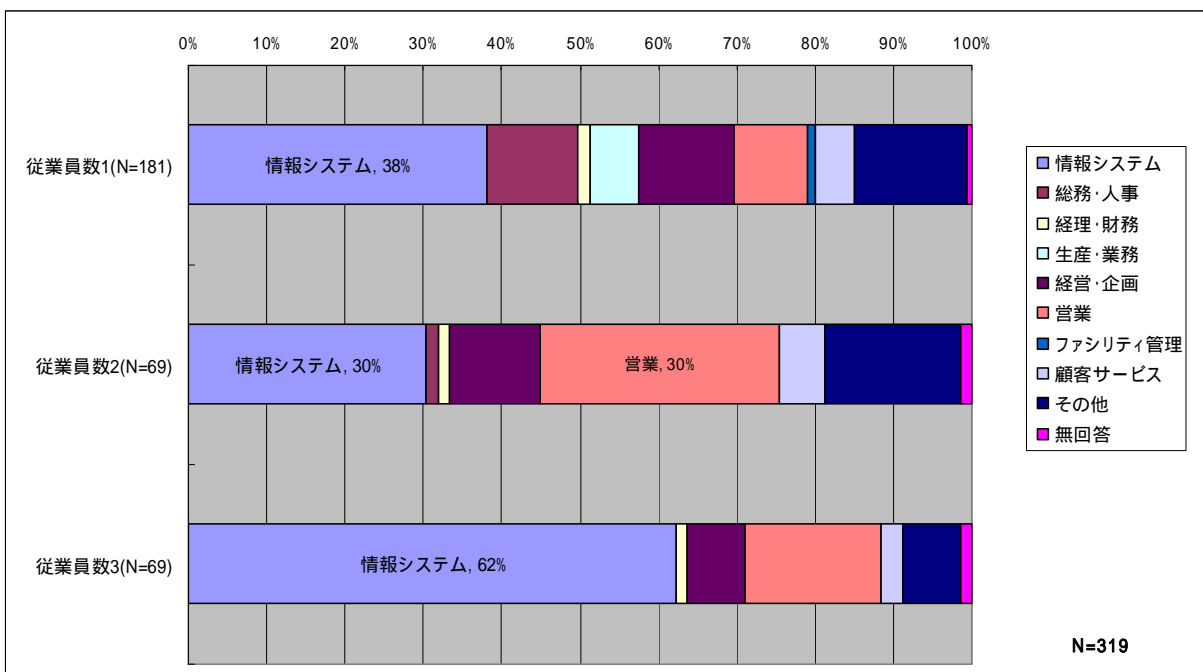
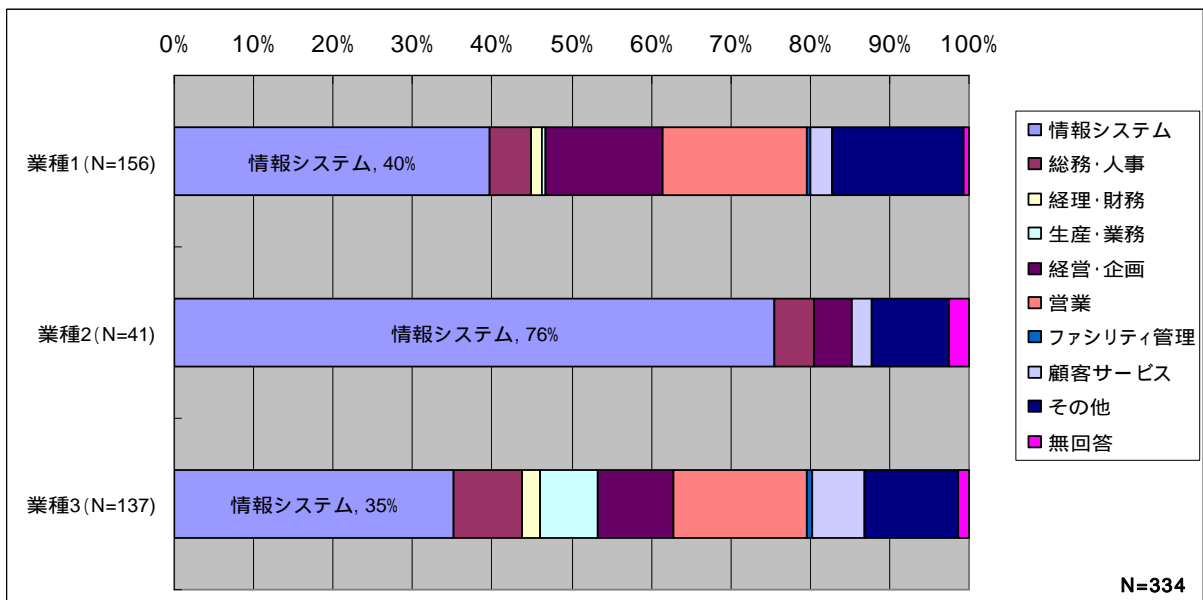
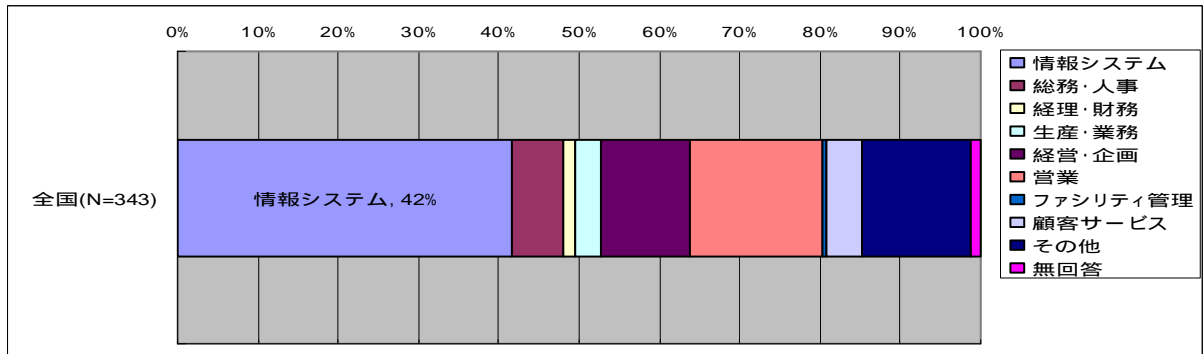
(3) 資本金

「1,000万円～1億円」の企業が最も多く参加している。



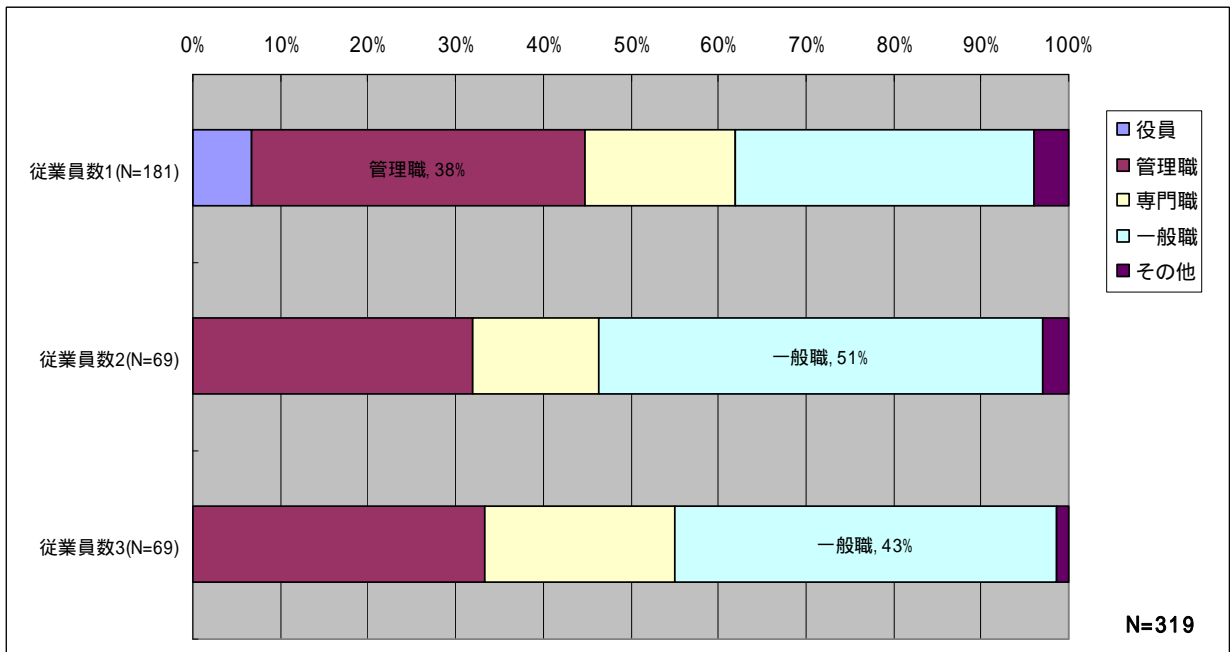
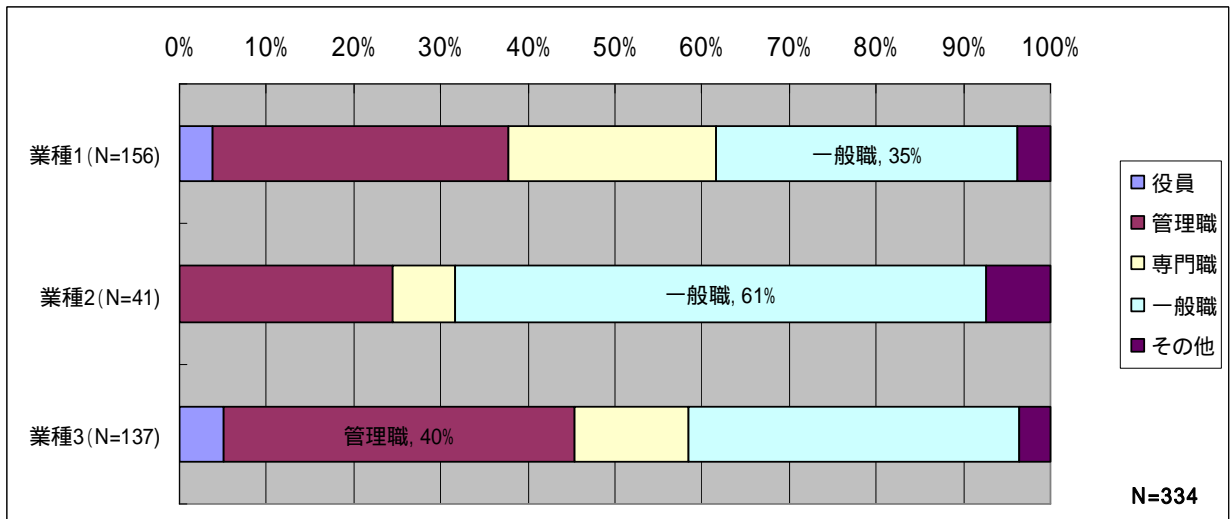
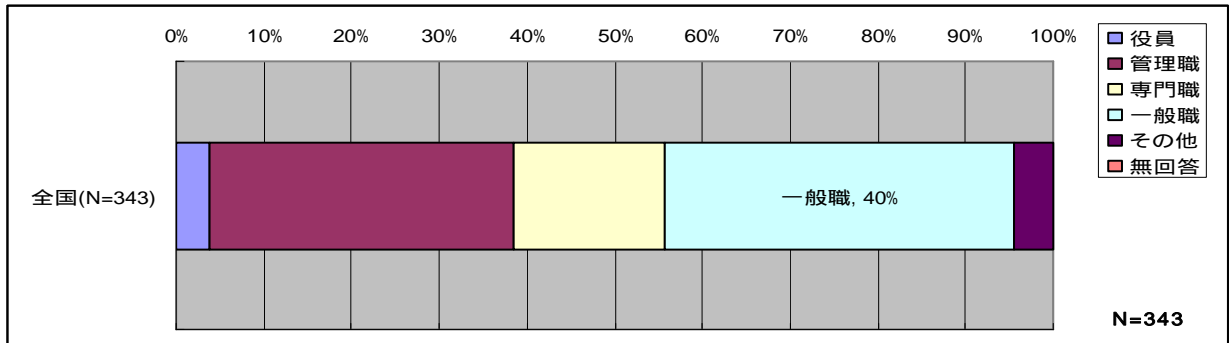
(4) 職種

最も多い参加職種は「情報システム」となっており、業種別では自治体等で、従業員数別では5,000人以上の大規模組織において「情報システム」の参加が多いことが分かる。



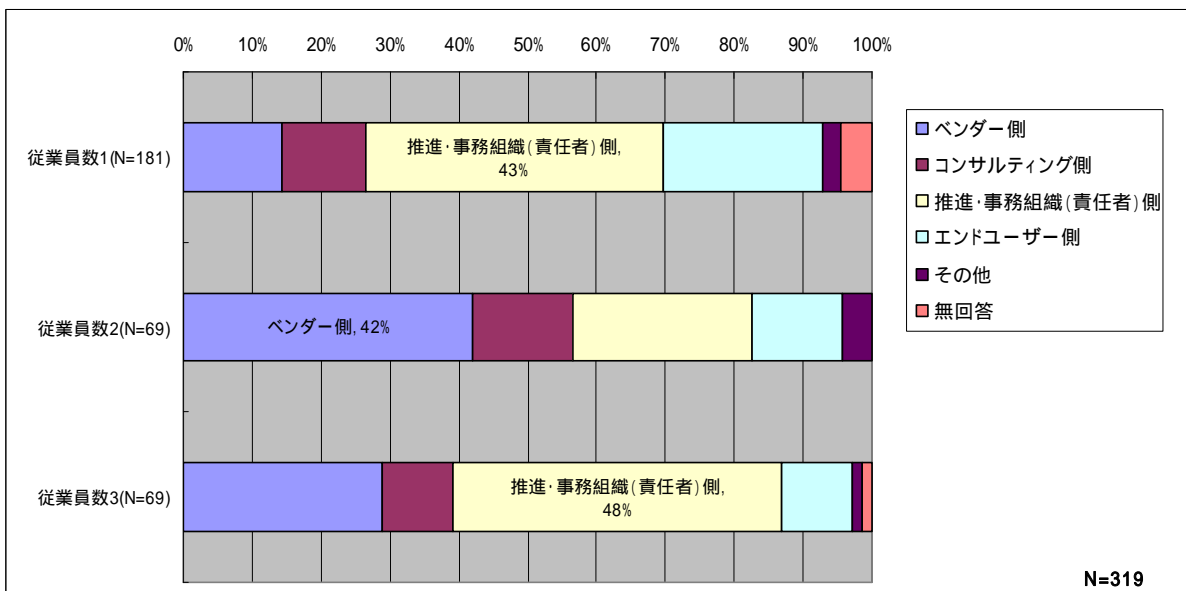
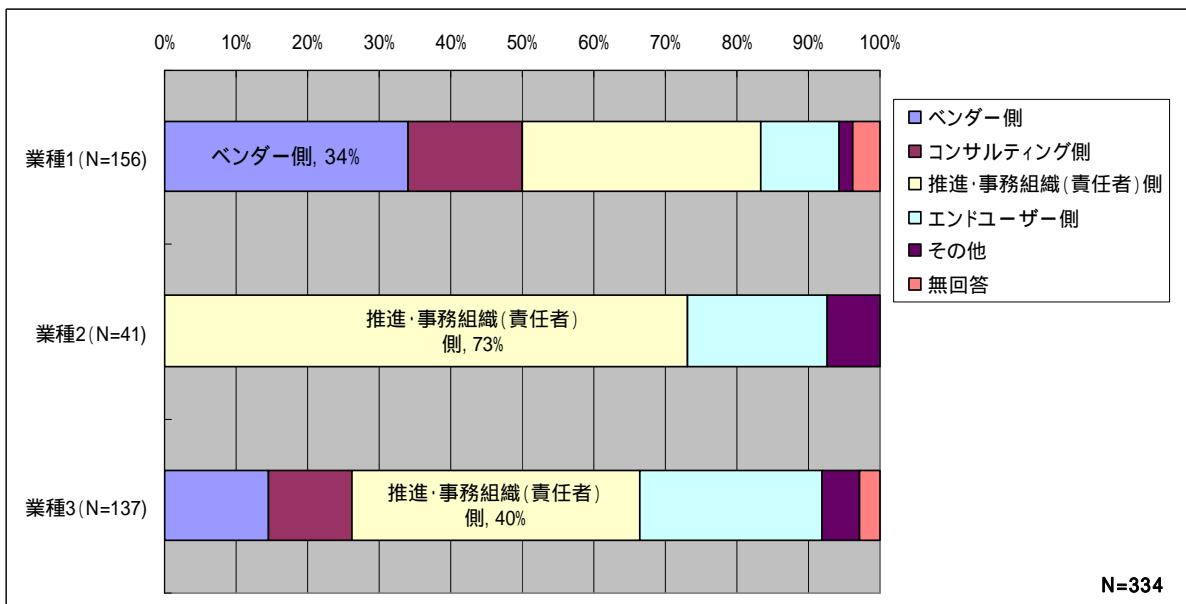
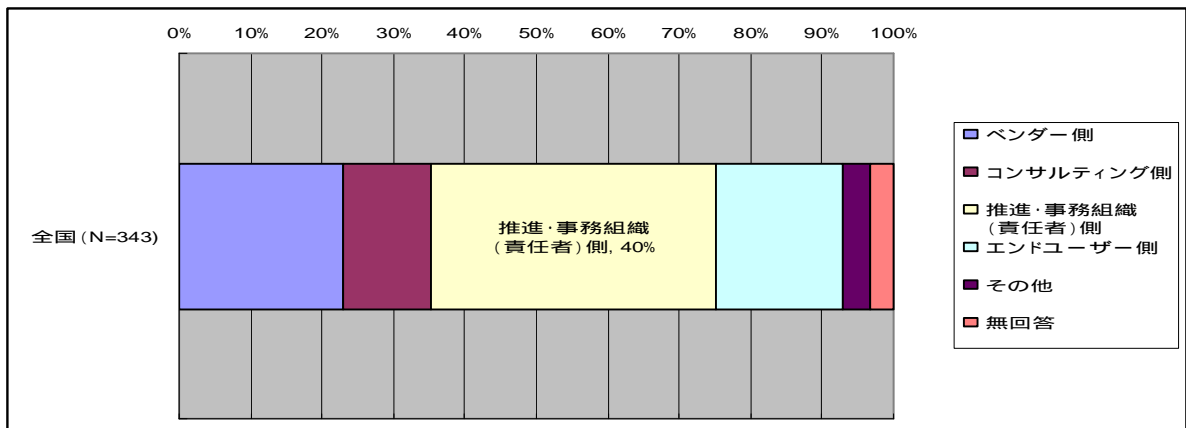
(5) 役職

「一般職」、「管理職」が多く参加している。



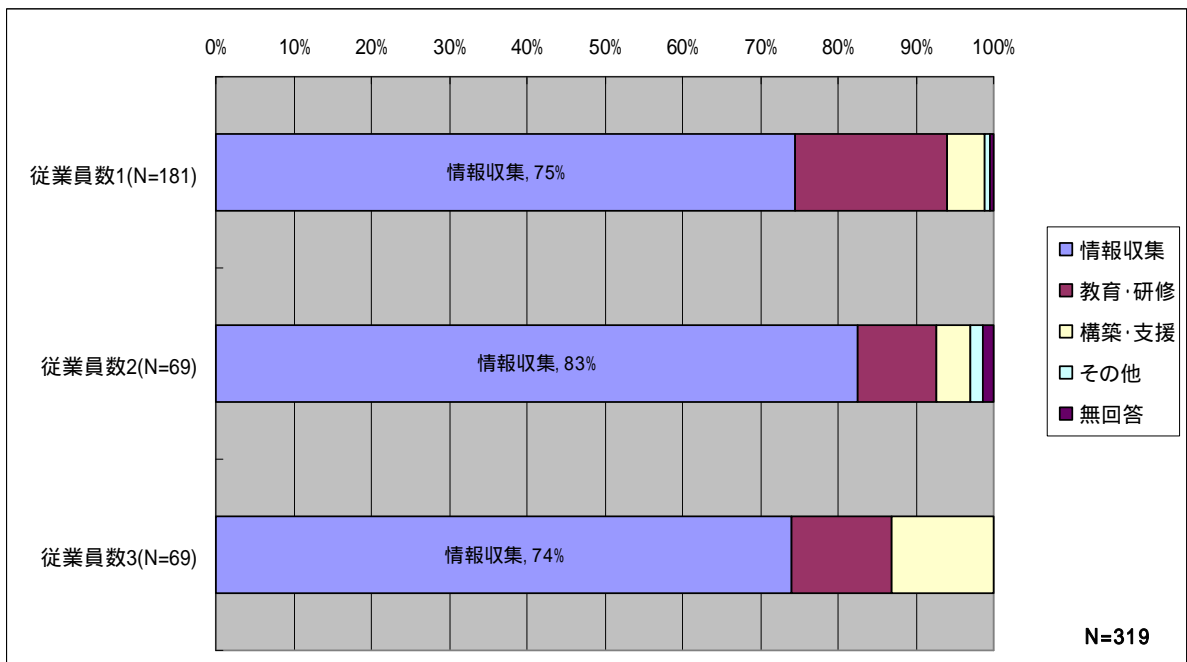
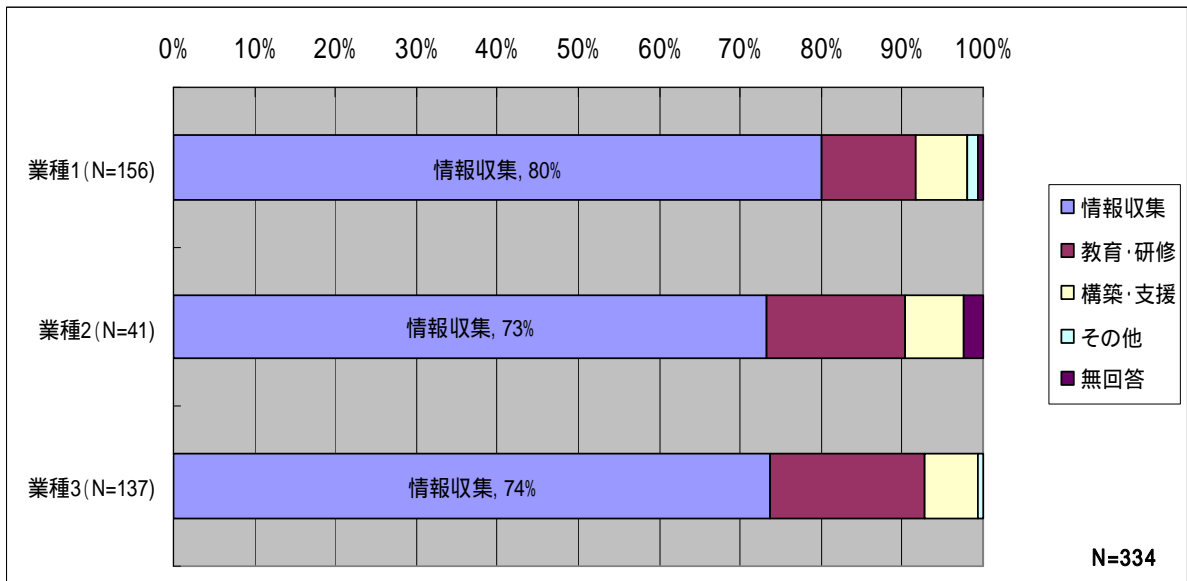
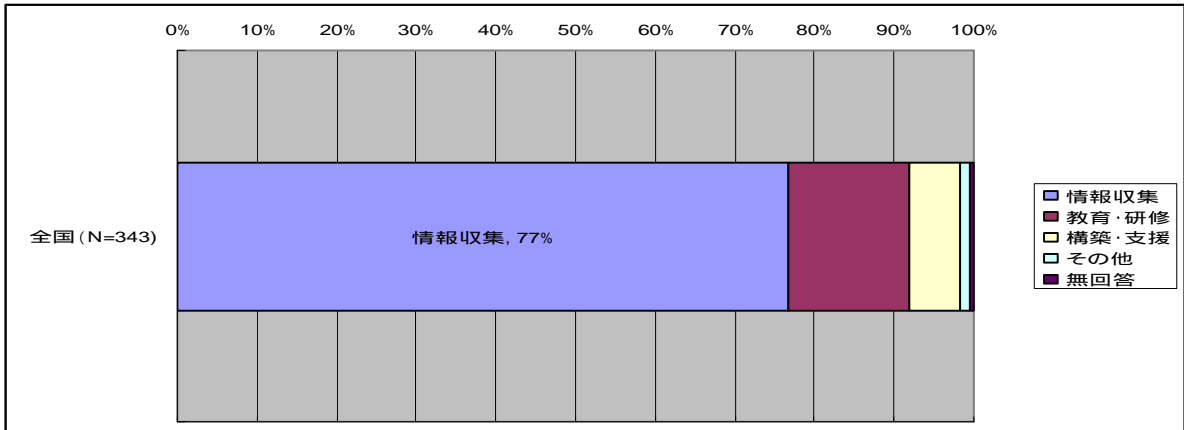
(6) SAM に対する立場

「推進・事務組織（責任者）側」と「ベンダー側」に集中している。



(7) 参加目的

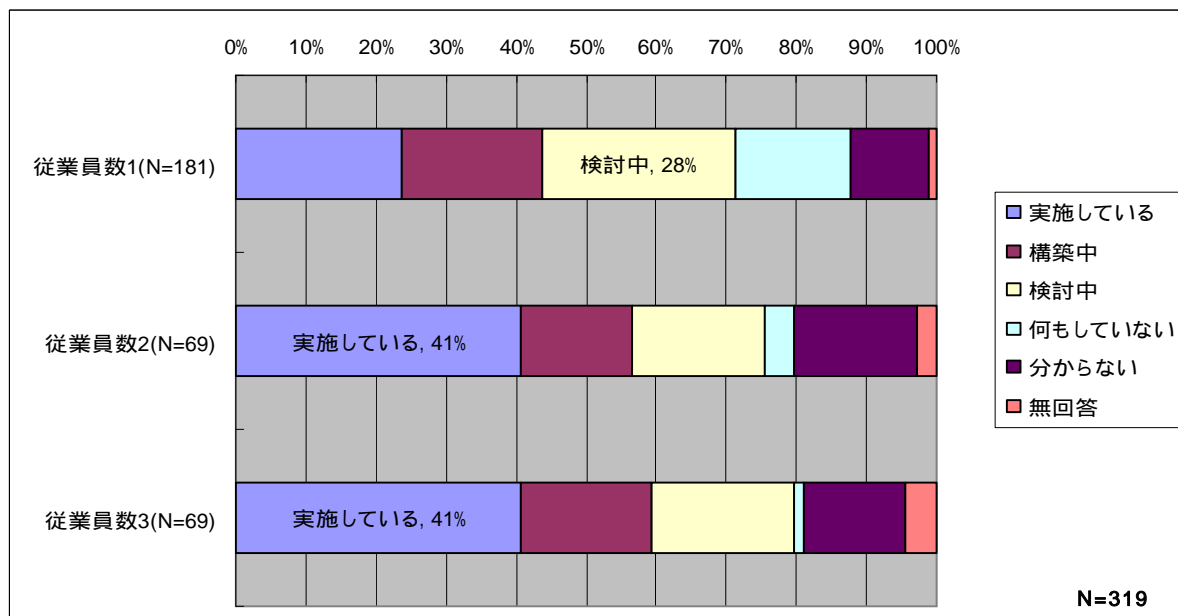
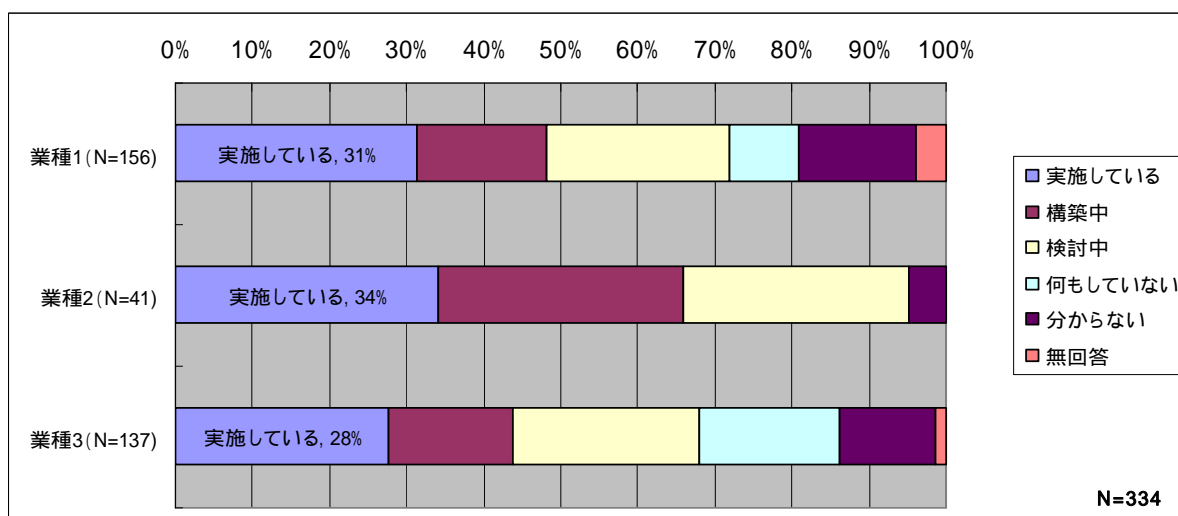
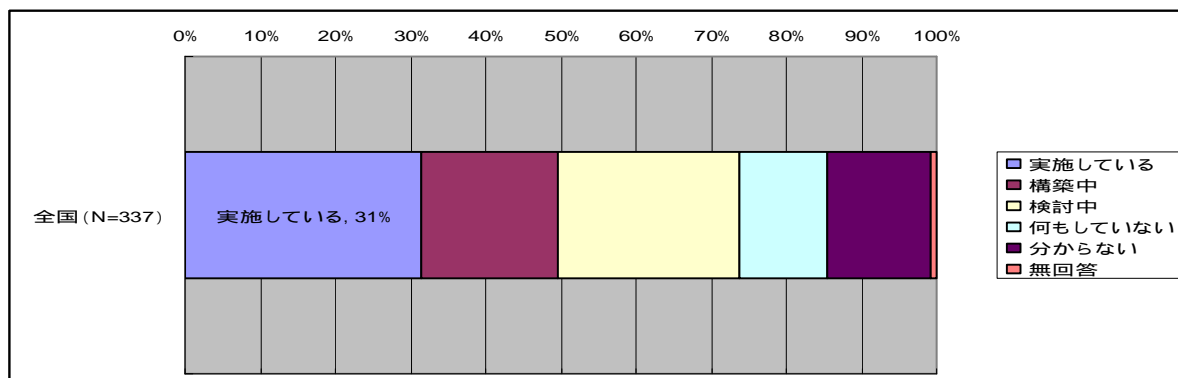
ほぼ 8 割が、「情報収集」の目的で参加していることが分かる。



2.2 質問 2 ソフトウェア資産管理 (SAM) について

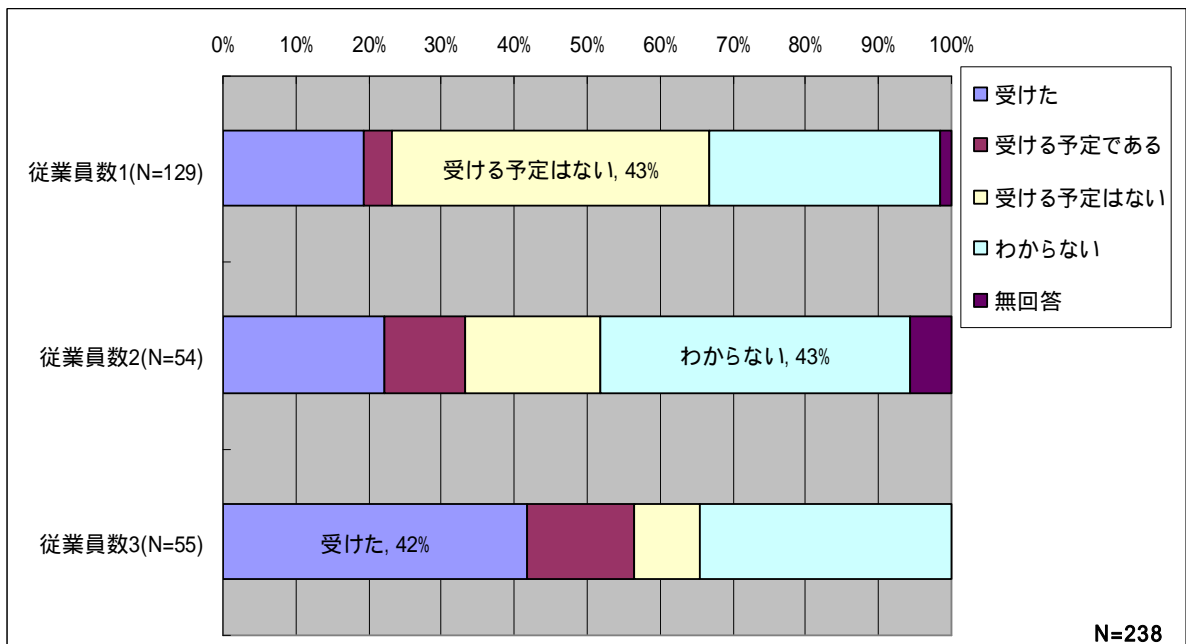
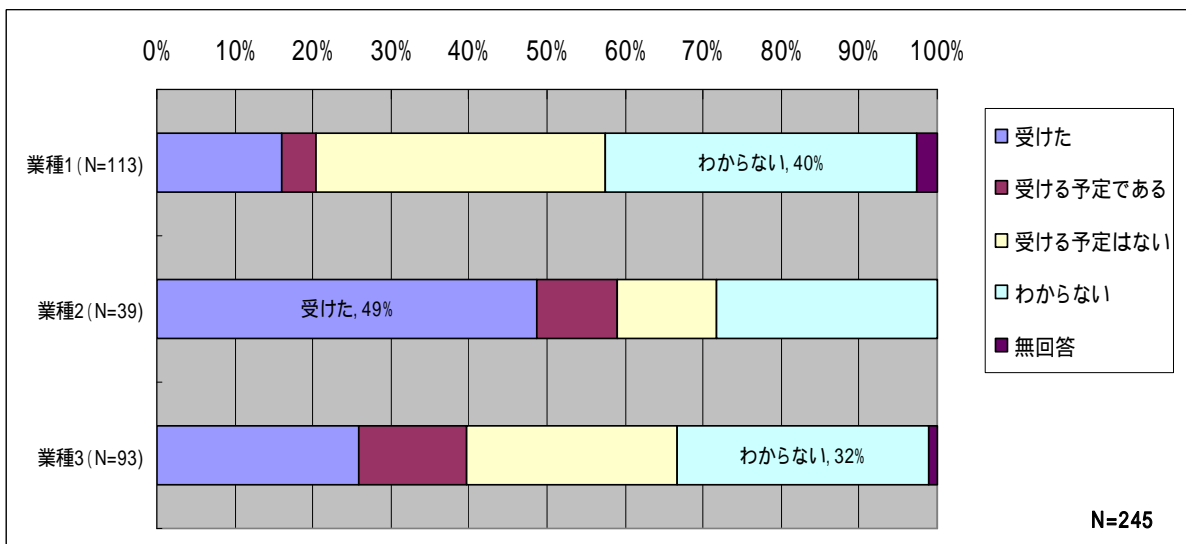
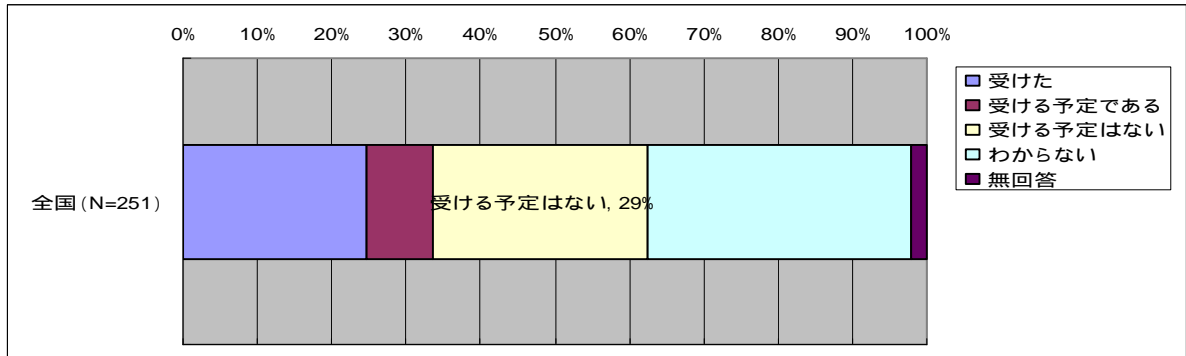
(1) SAM の実施状況

全ての業種で「実施している」が最も多くなっている。また、従業員数で見ると 1,000 人未満の組織では、検討中が最も多くなっている。



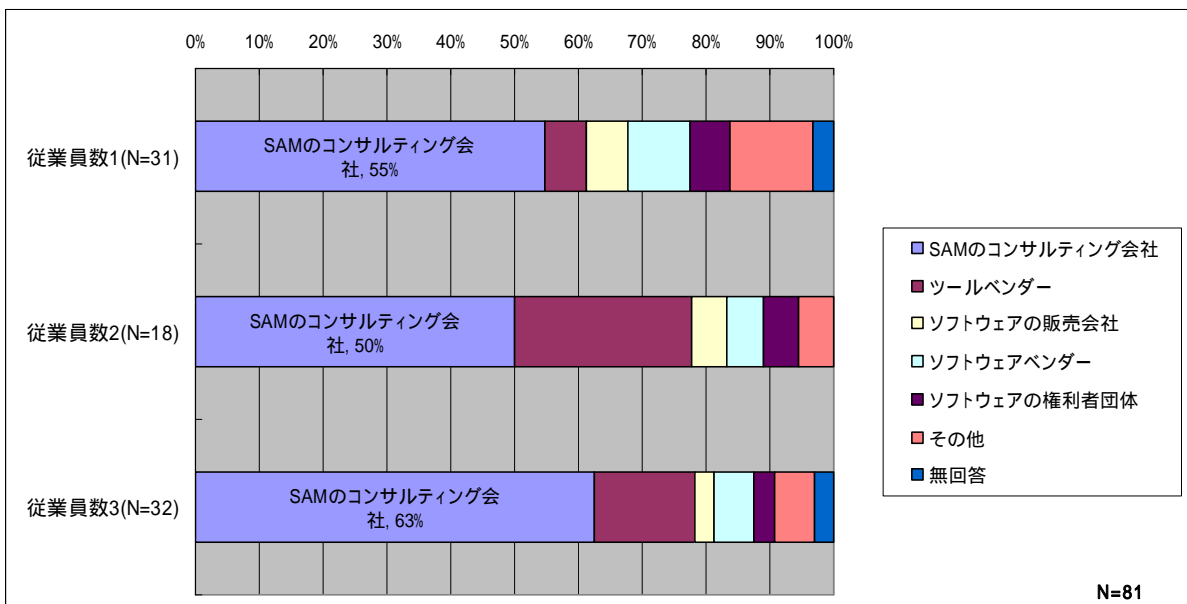
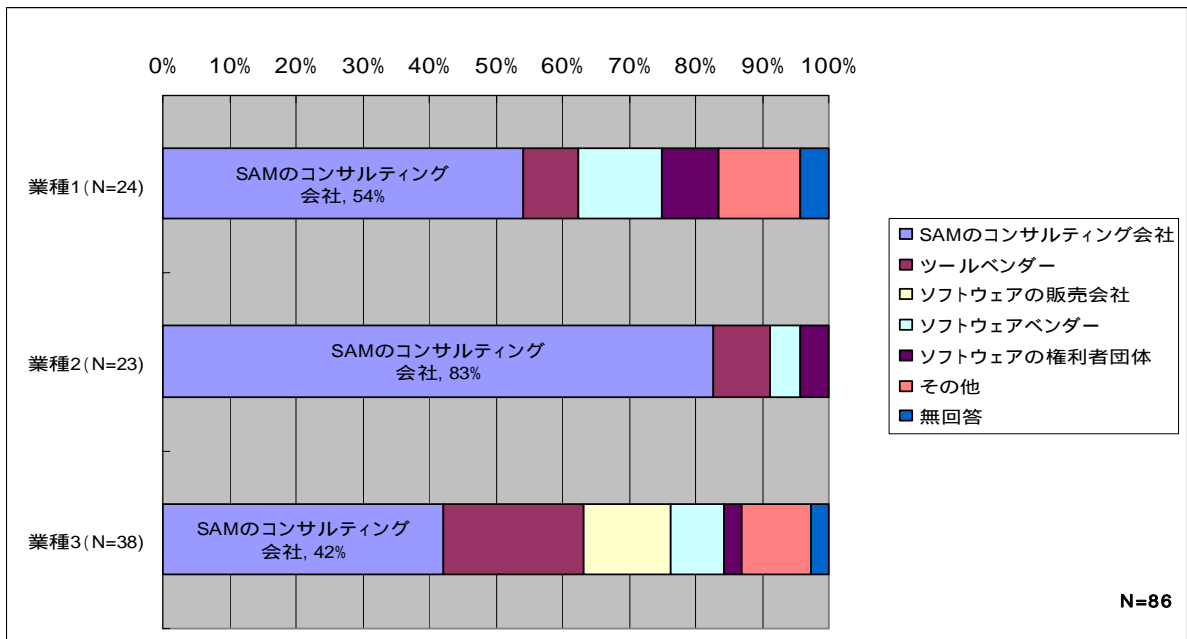
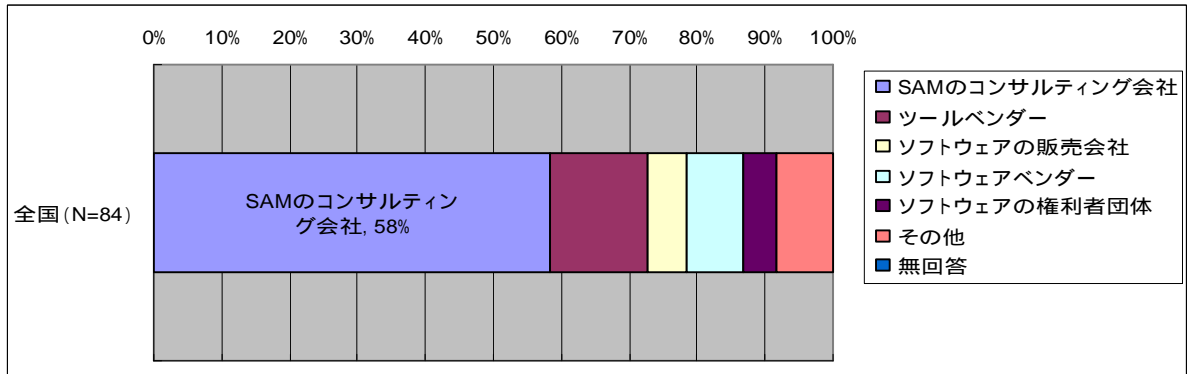
(2) SAM 構築時の外部組織のアドバイス状況

SAM を「実施している」、「構築中」、「検討中」と回答した参加者のうち、全国的には「受ける予定はない」が最も多かったが、業種 2（自治体 等）や大規模企業では 4 割以上が受けている。



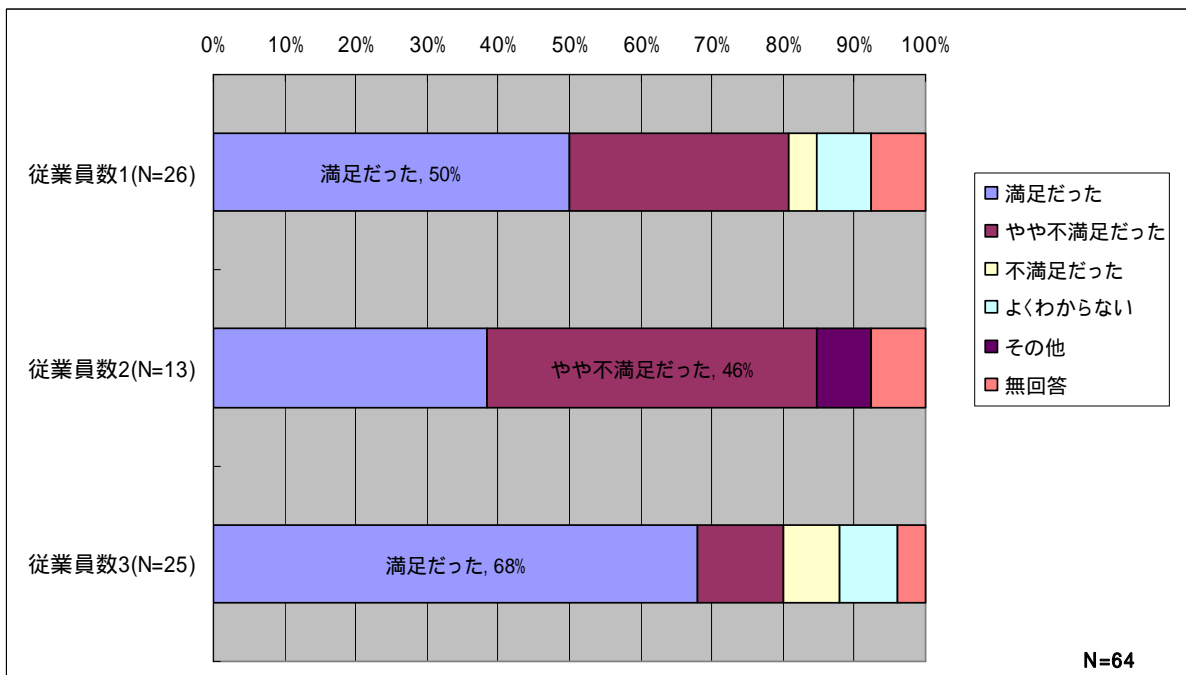
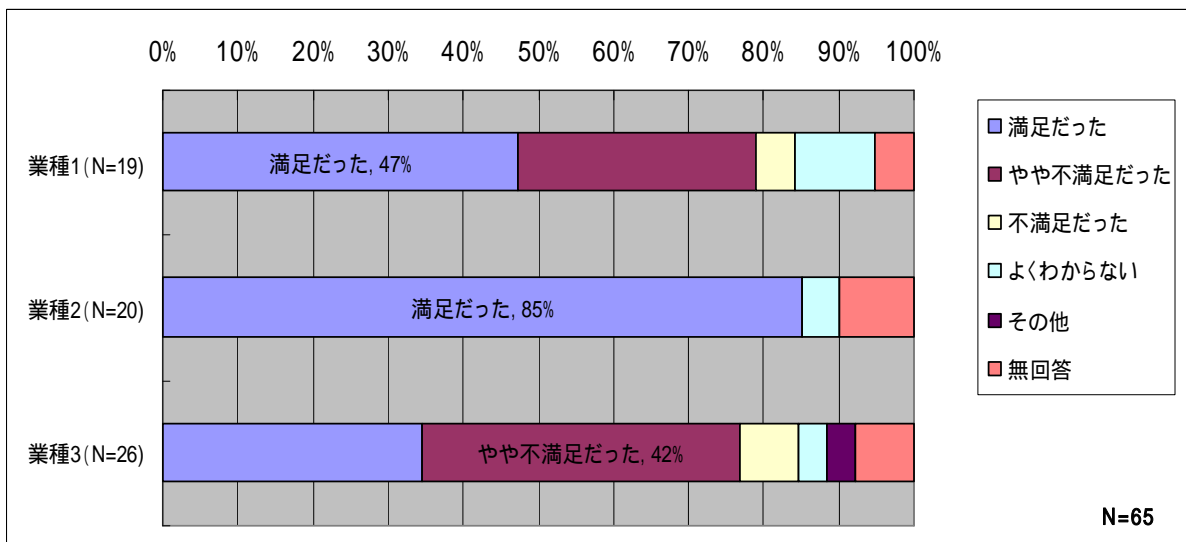
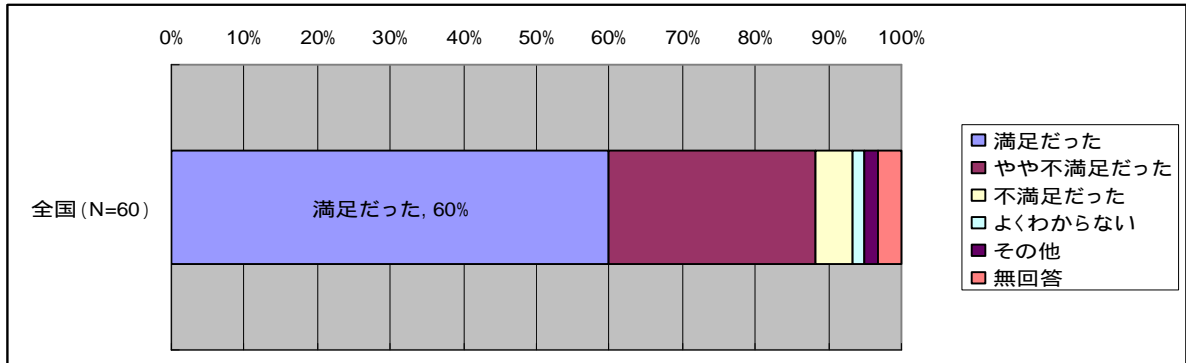
(3) 外部のアドバイス内容

「外部組織のアドバイスを受けた（受ける予定）」と回答した参加者のうち、半数以上が「コンサルティング会社」を選んでいる。



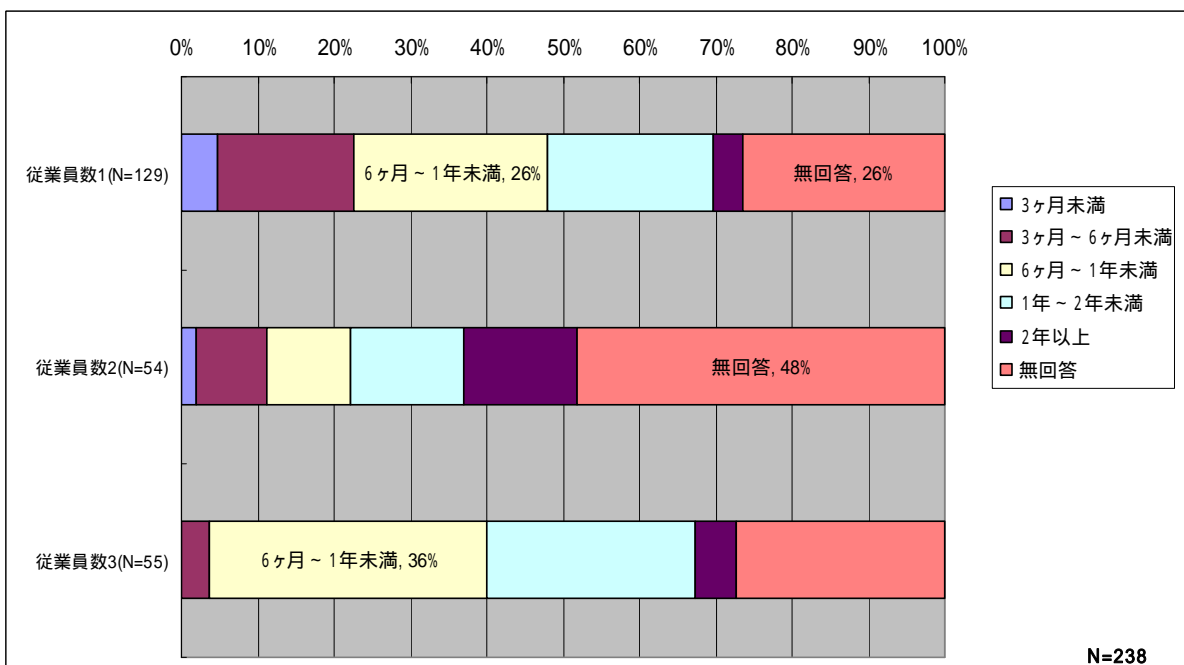
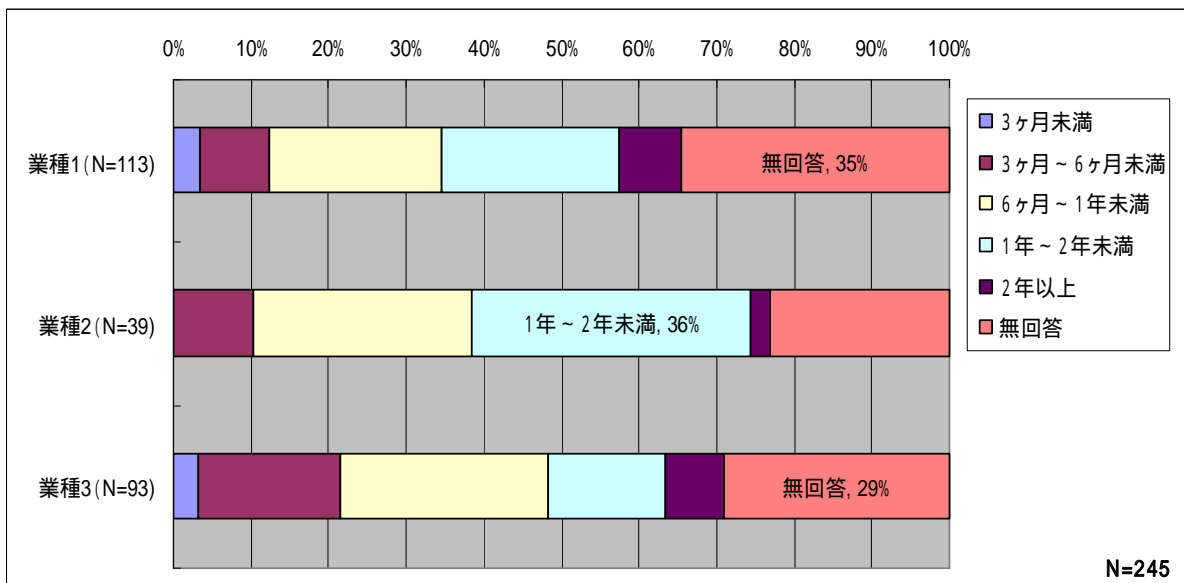
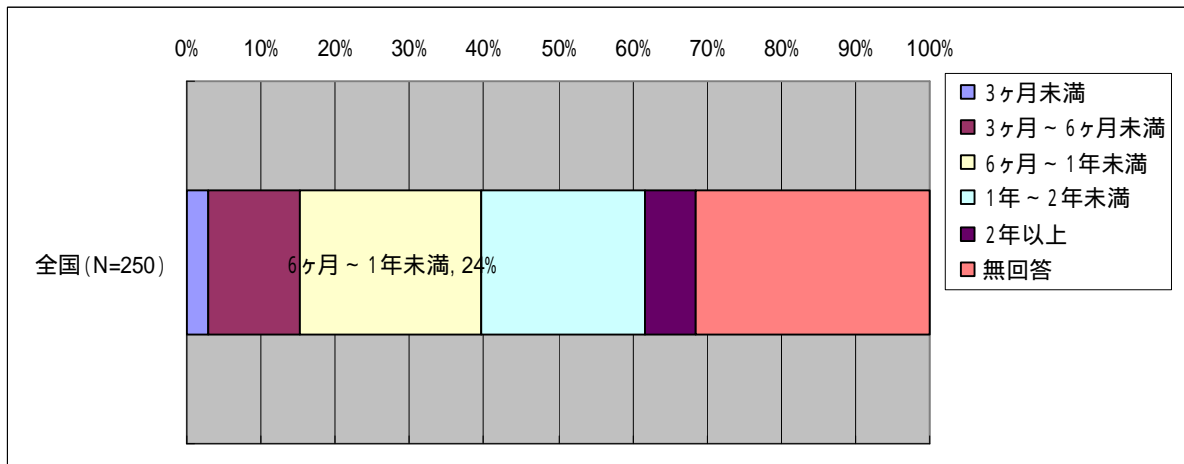
(4) 外部のアドバイスの満足度

「外部組織のアドバイスを受けた(受ける予定)」と回答した参加者のうち、60%が「満足だった」としている。



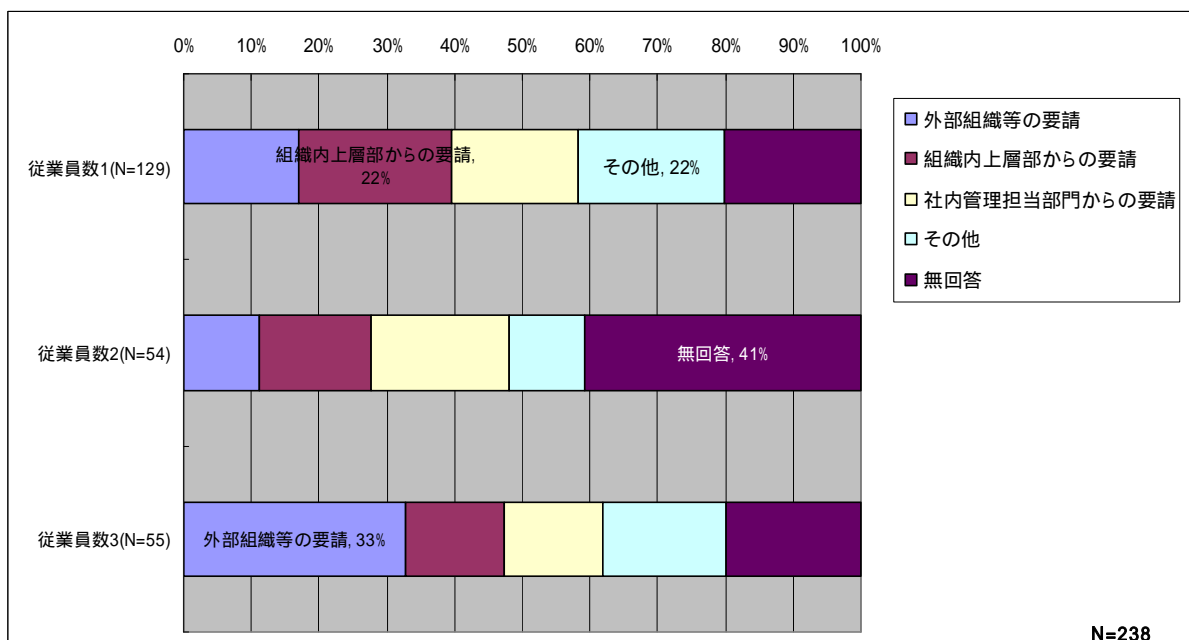
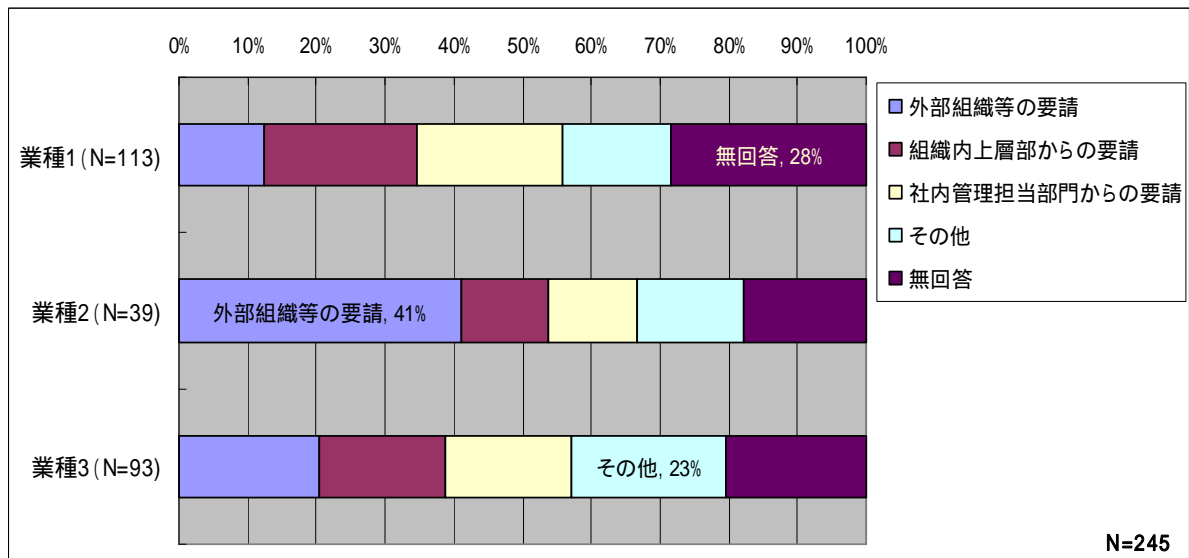
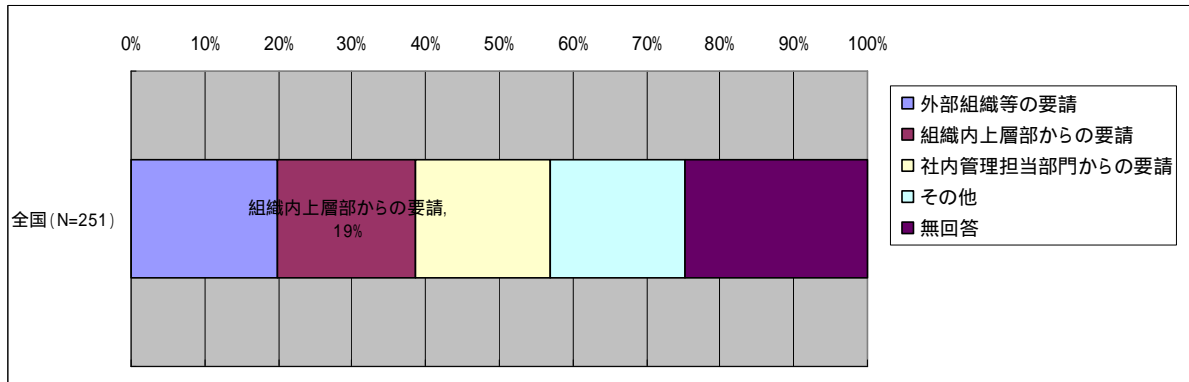
(5) 策定期間

SAMの策定期間としては、「6ヶ月～1年未満」が最も多くなっている。



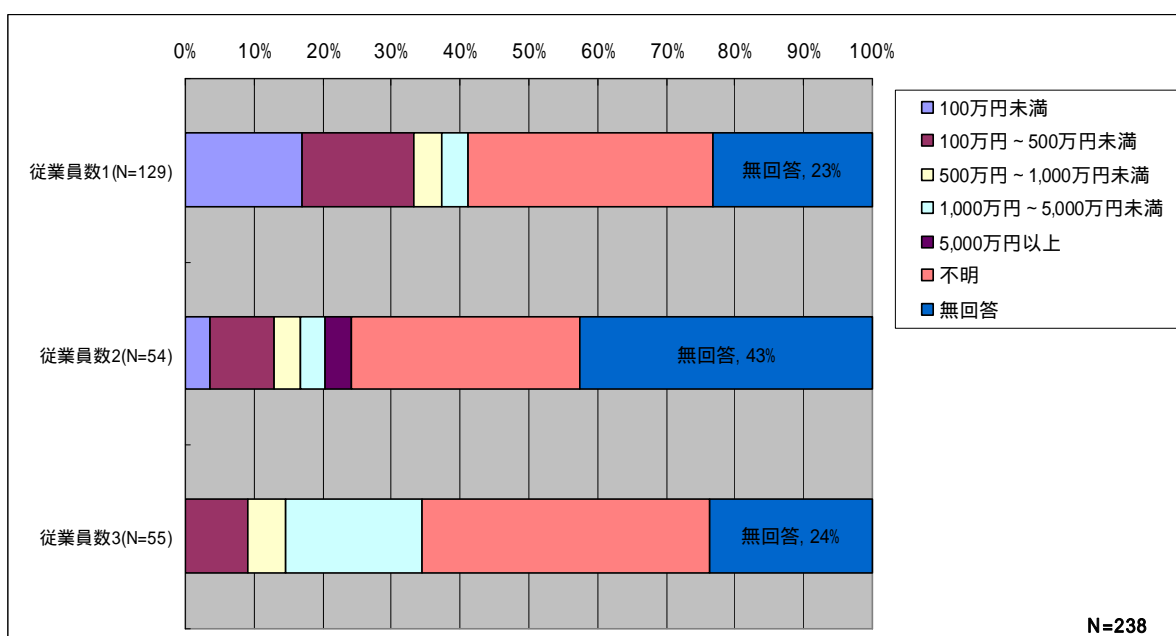
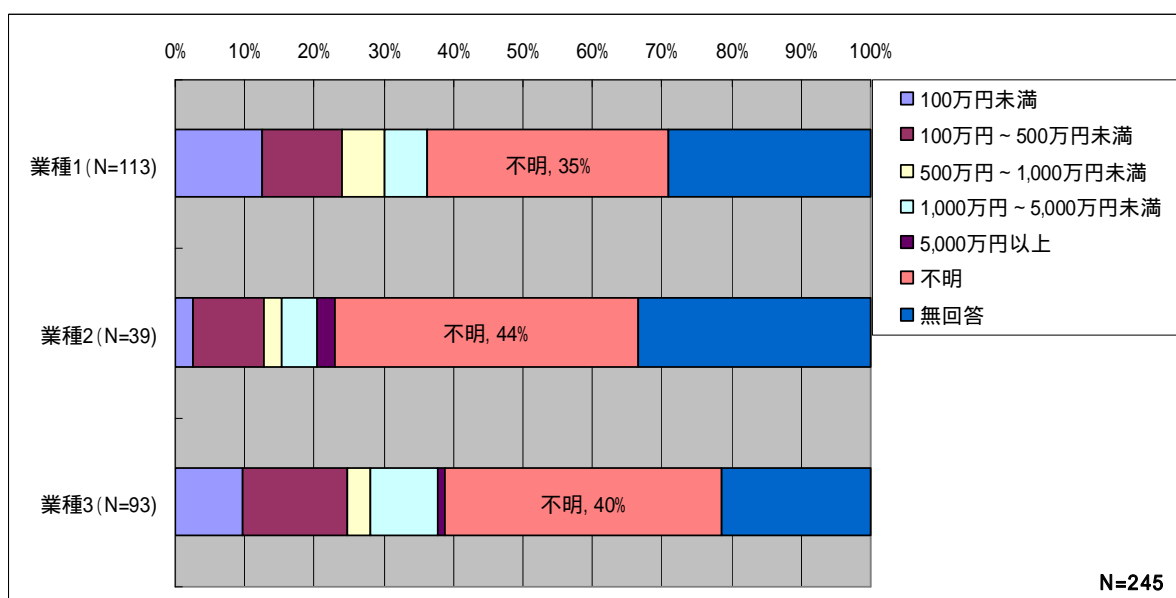
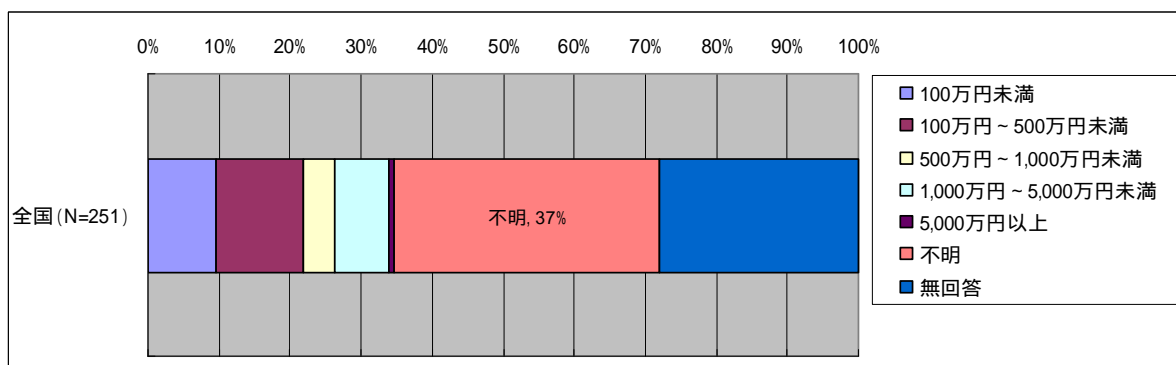
(6) SAM 導入のきっかけ

業種別、従業員数別で見ると導入のきっかけが異なっているが、全国的には割合が平均していることが分かる。



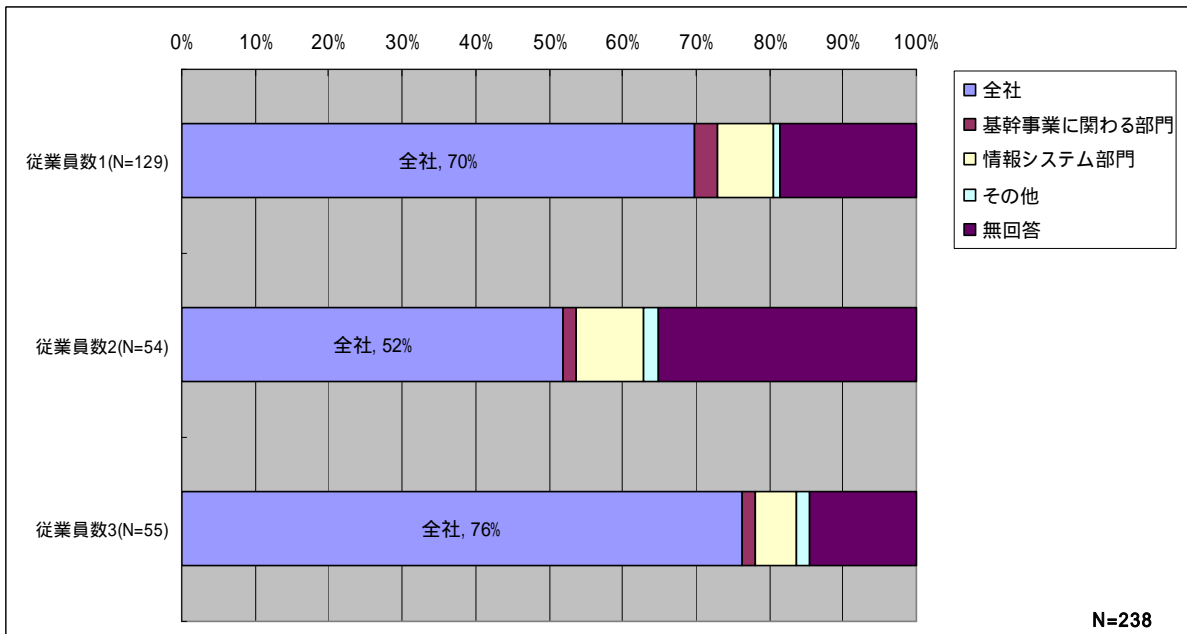
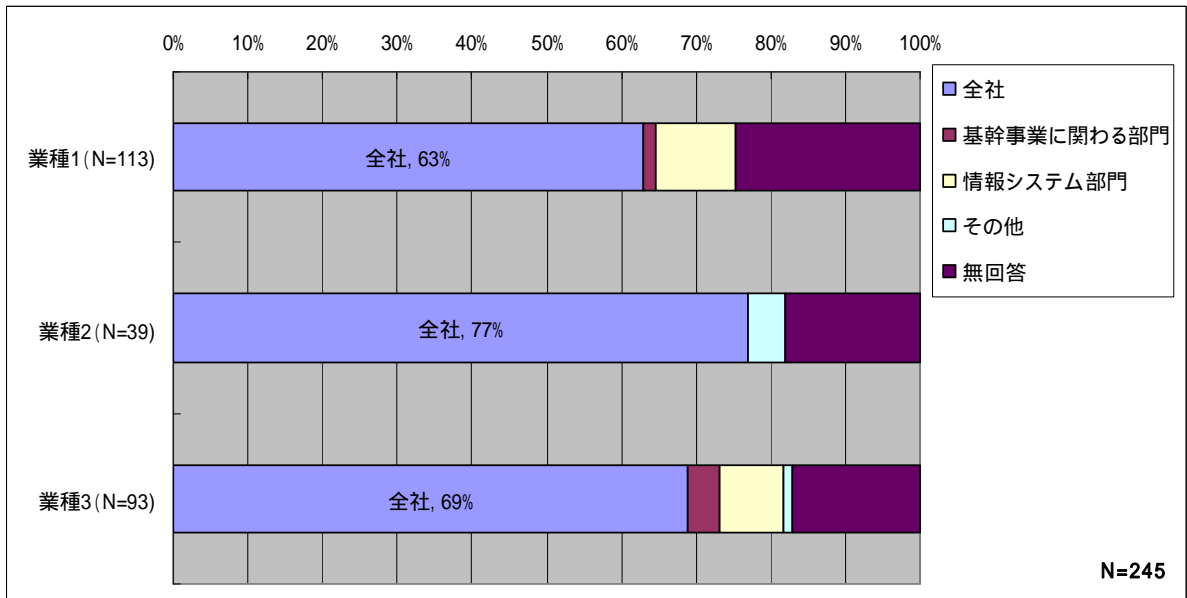
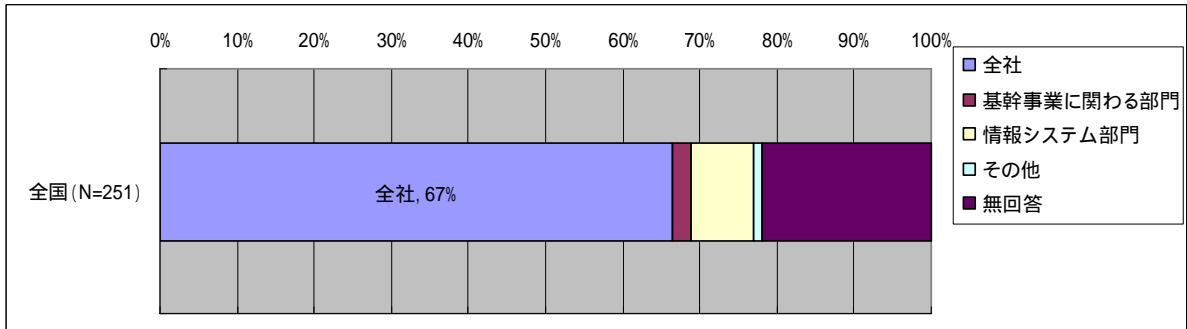
(7) 予算

SAM を構築する際の予算に対しては、「不明」との回答が最も多い。また、従業員数が少ないところは「100万円未満」が最も多くなっている。



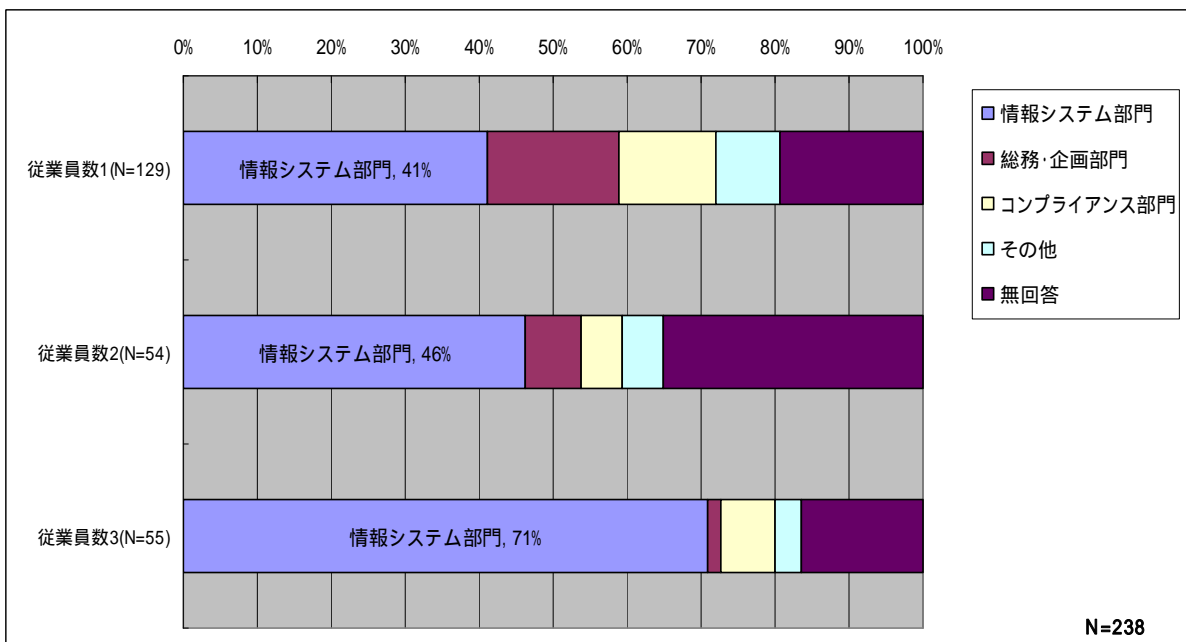
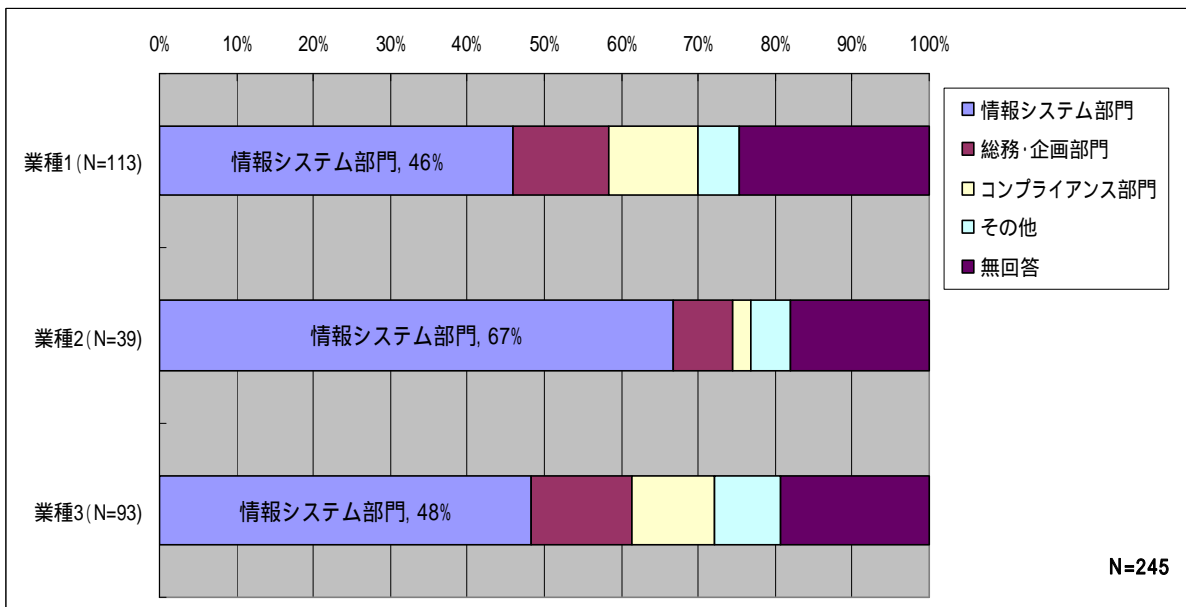
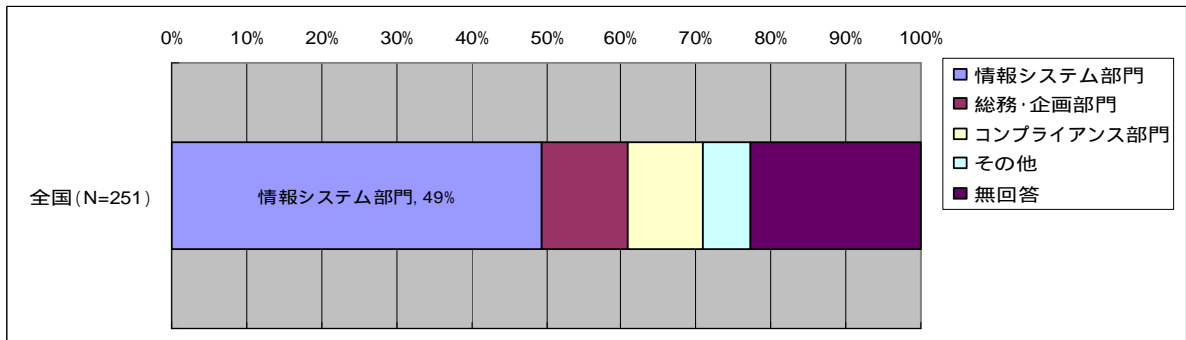
(8) SAM の対象組織（社内組織）

全国的に半数以上が「全社」を SAM の対象組織（社内組織）としていることが分かる。



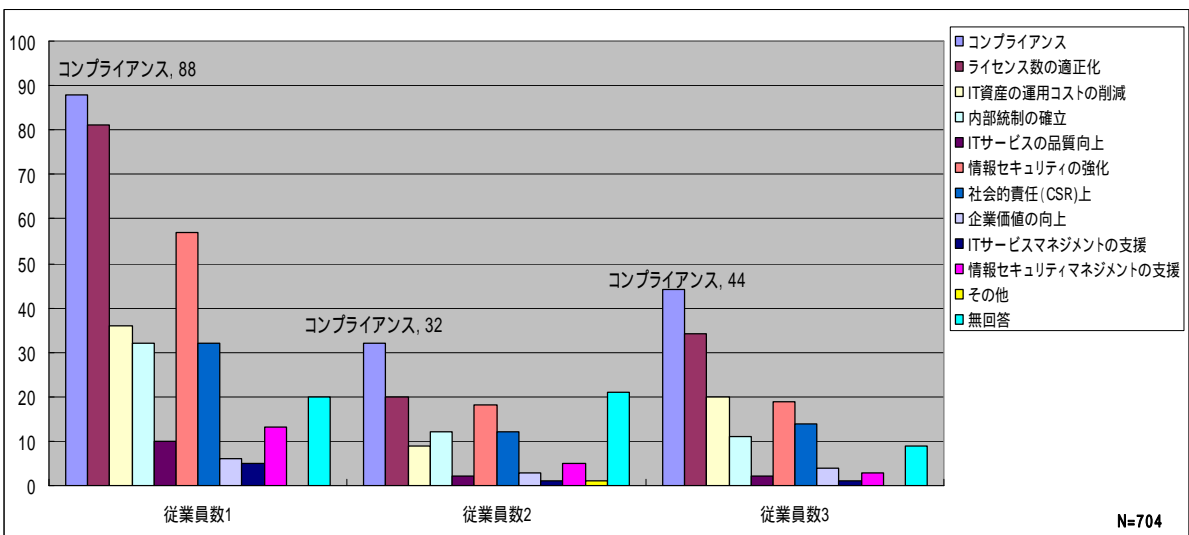
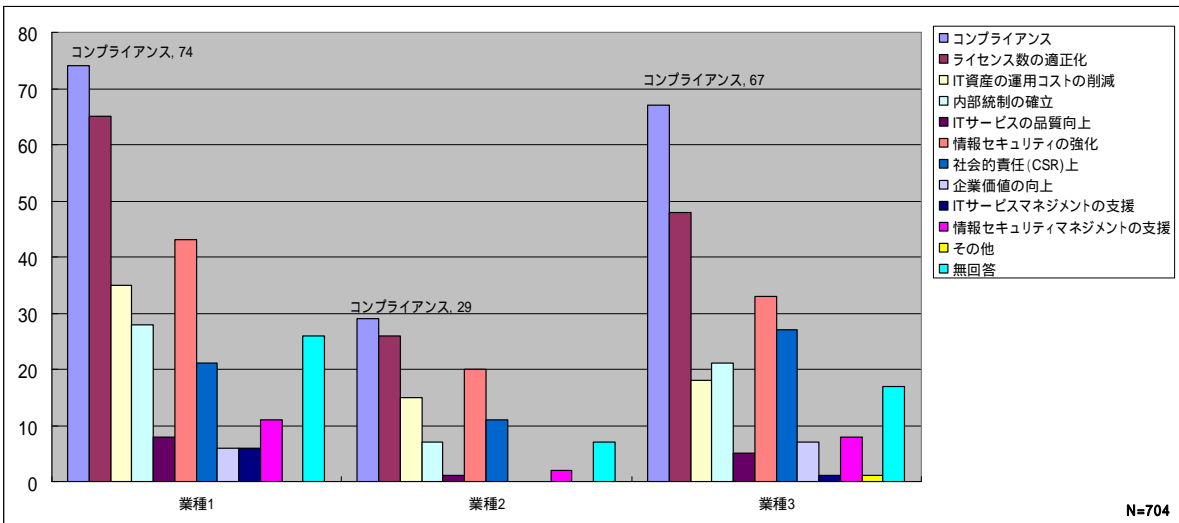
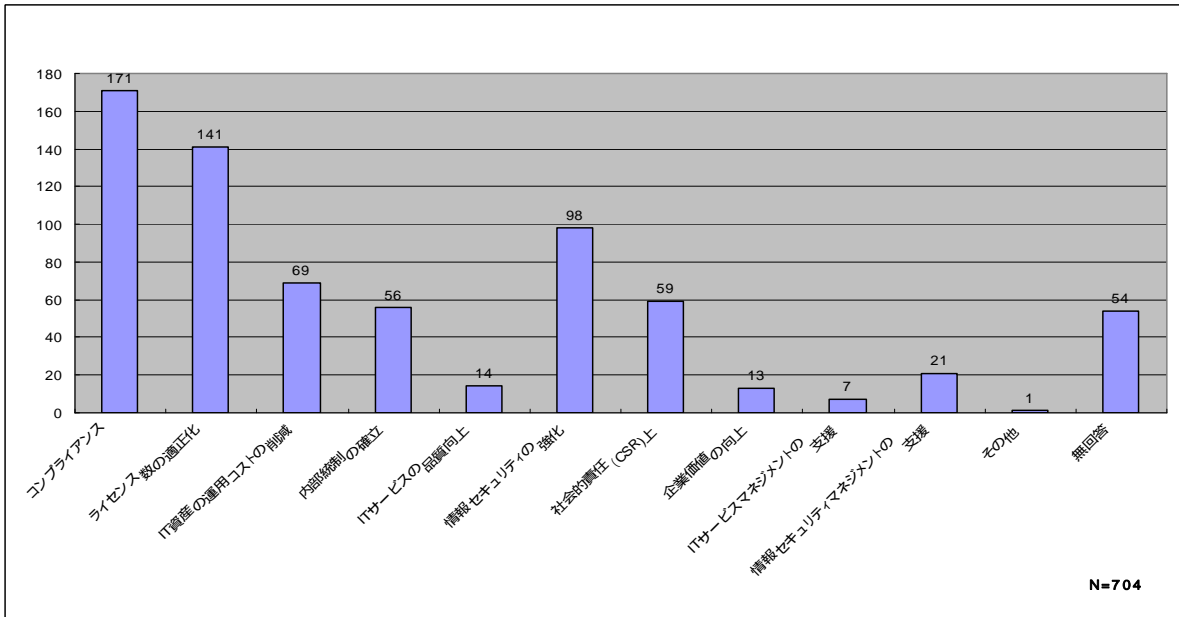
(9) SAMの推進組織（社内組織）

全国的に、SAMの推進組織（社内組織）で最も多いのが「情報システム部門」である。



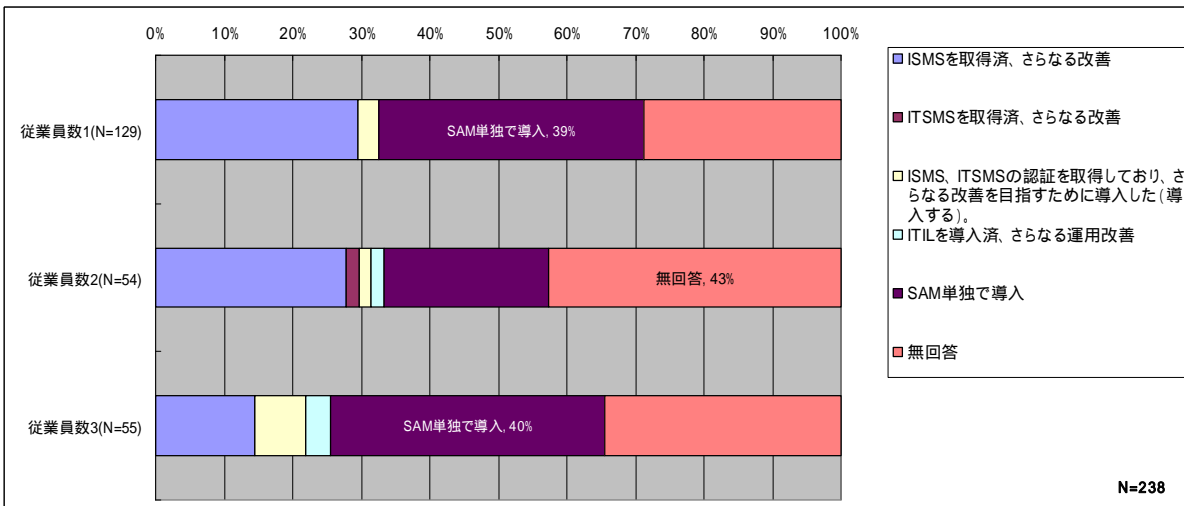
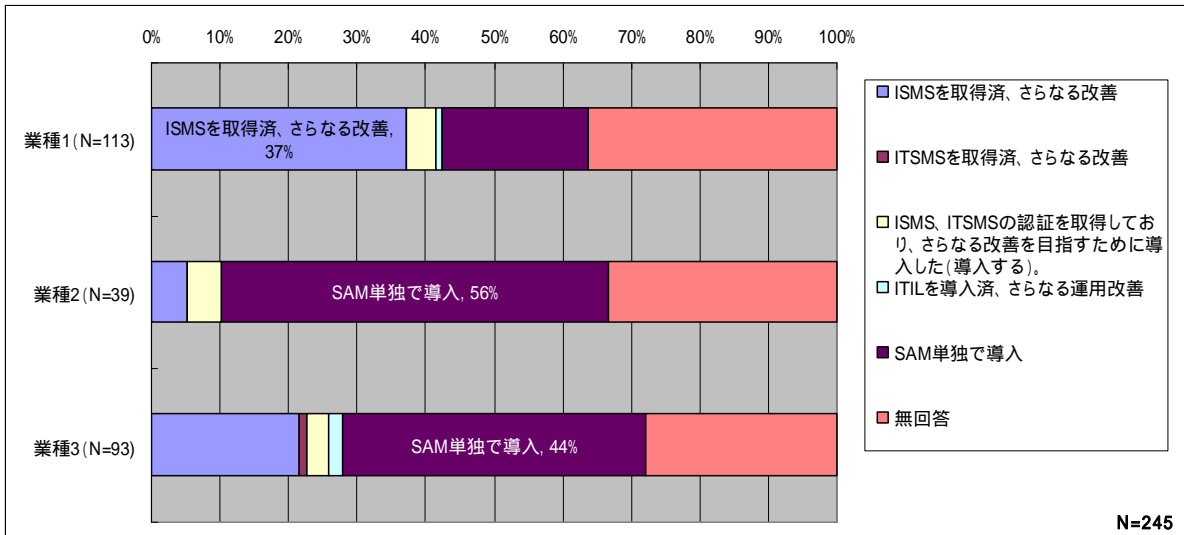
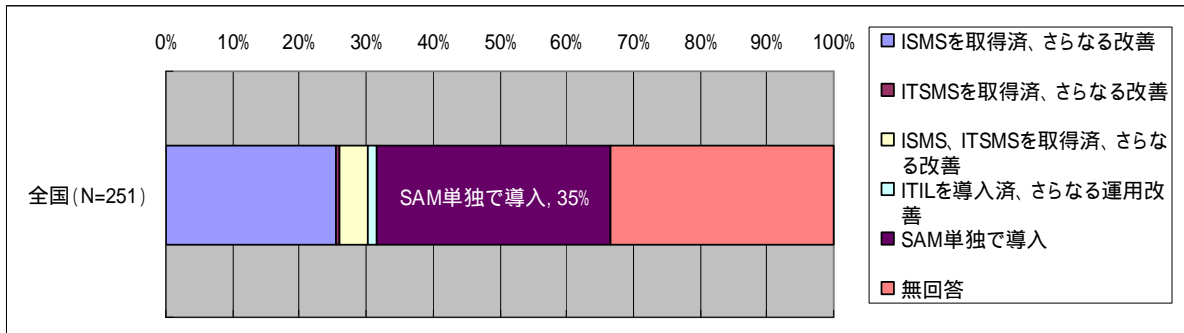
(10) SAM 導入の目的(複数回答可)

ほとんどの会場で最も多いのが「コンプライアンス」、続いて「ライセンス数の適正化」、
「情報セキュリティの強化」となっている。



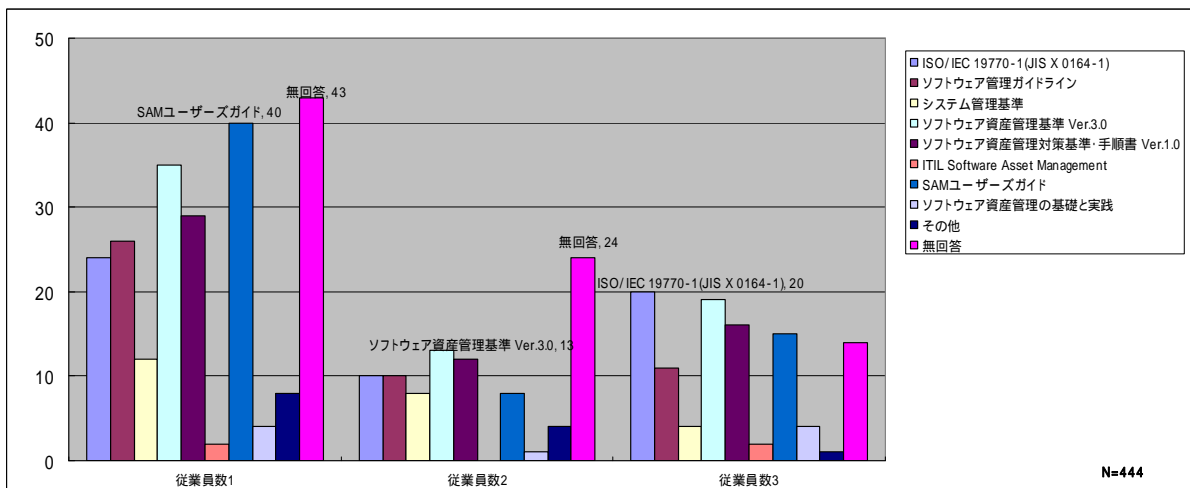
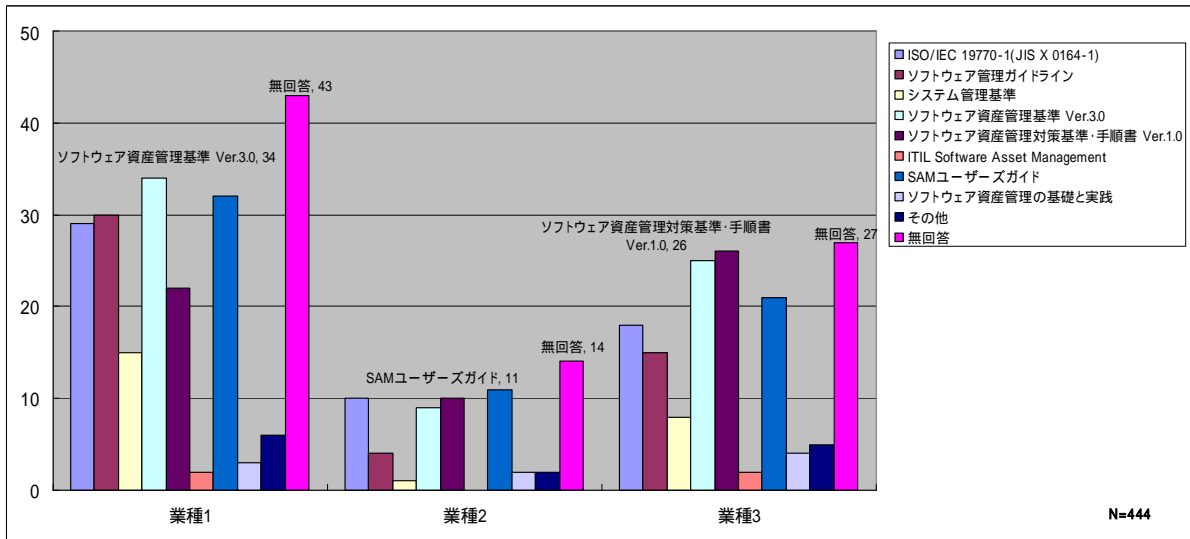
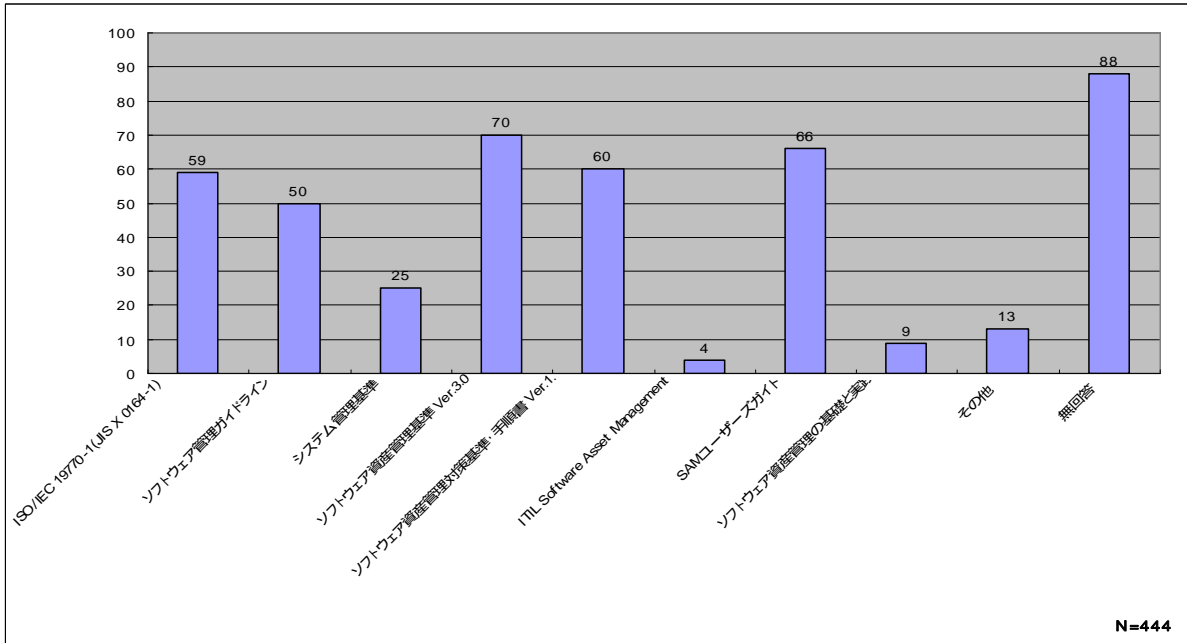
(11) SAM と ISMS、ITSMS、ITIL の関連

現状では、全国的に「SAM 単独で導入」が最も多くなっている。



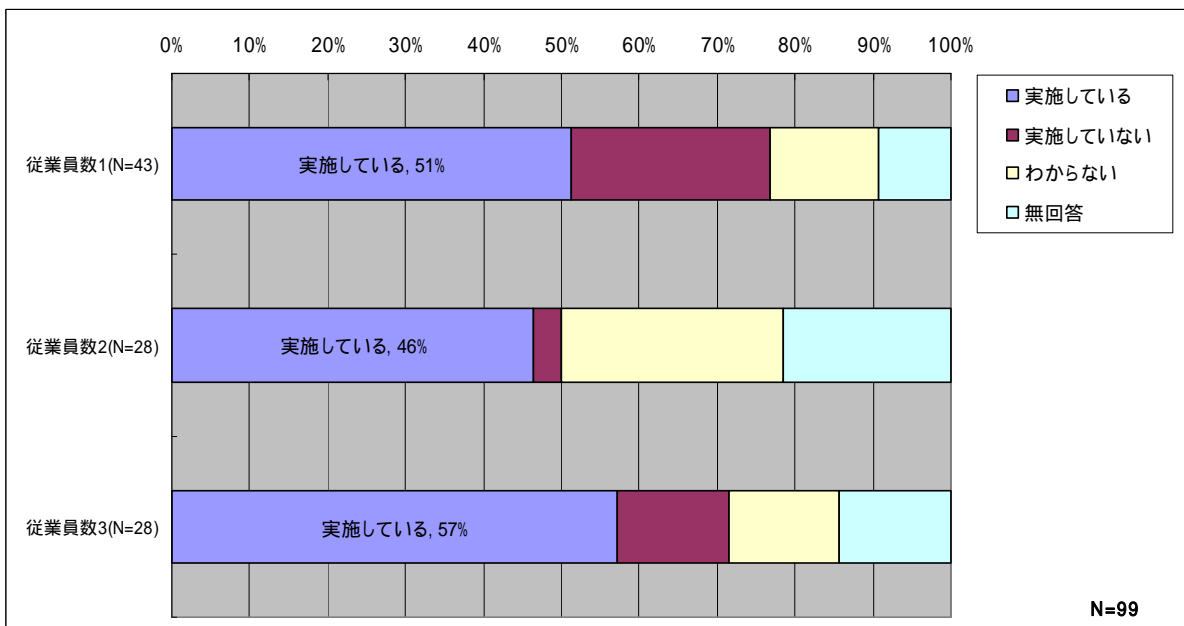
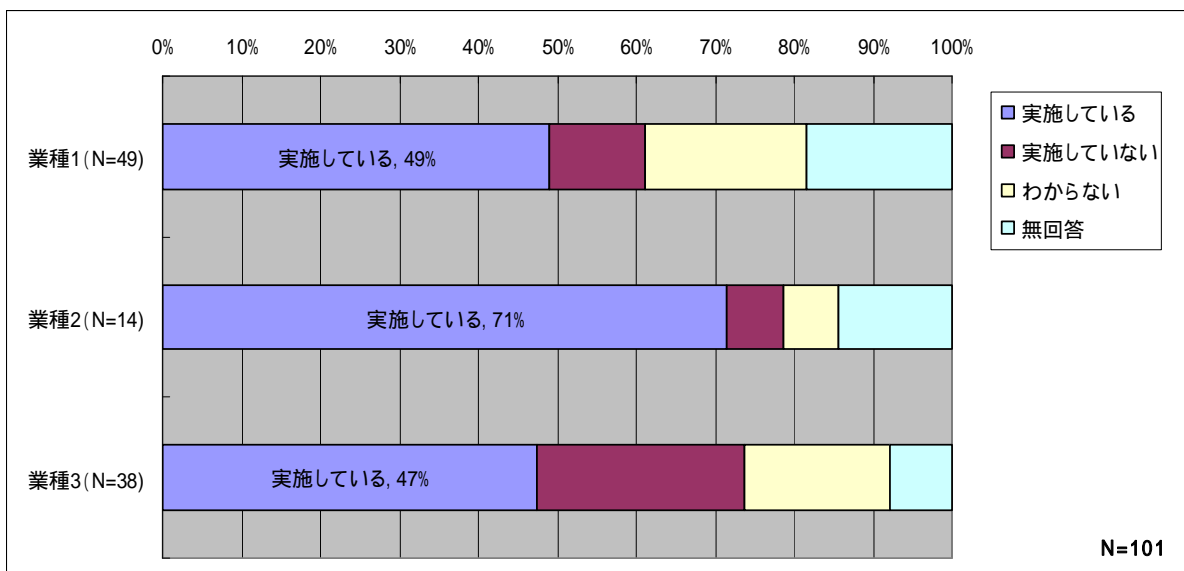
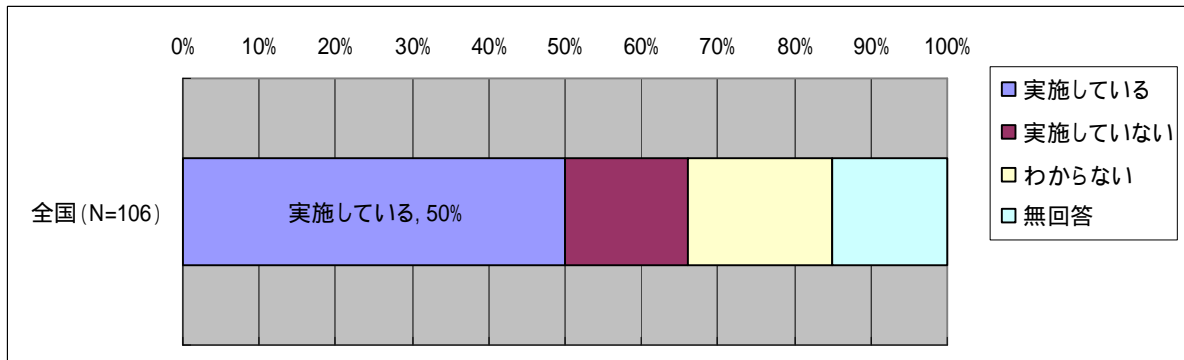
(12) SAM 導入するにあたり参考にしたガイドライン(複数回答可)

全体で最も多かったのが「ソフトウェア資産管理基準 Ver.3.0」を参考としている組織・企業であった。



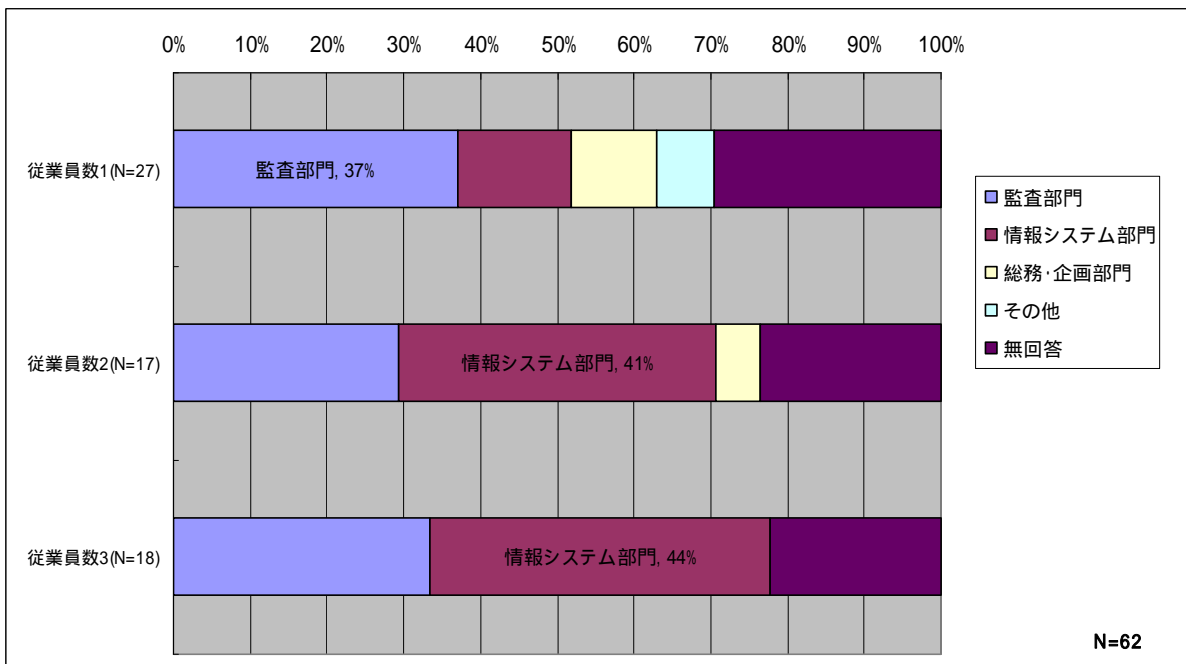
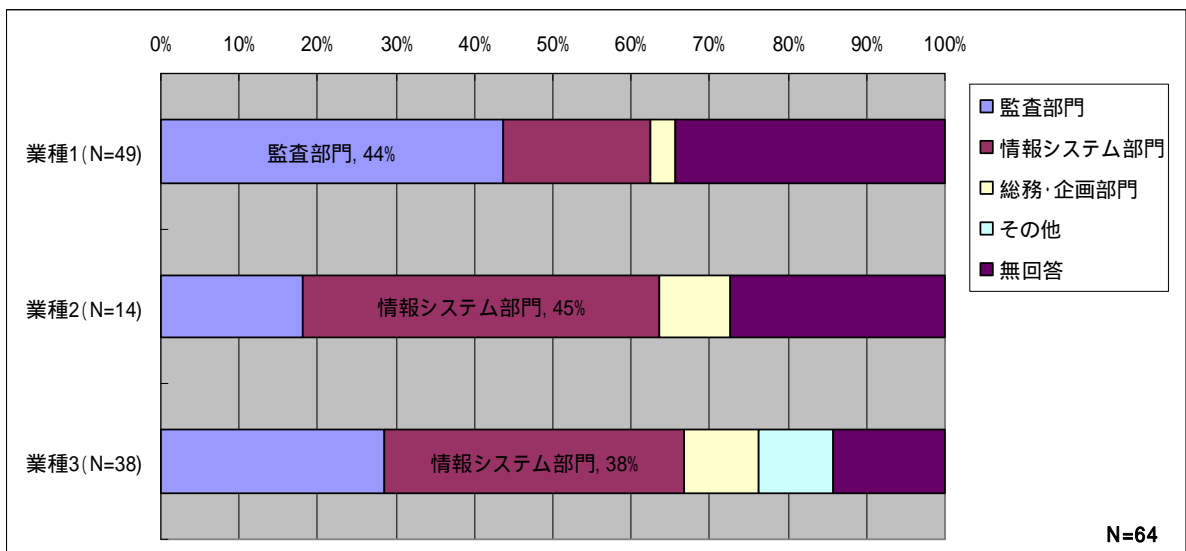
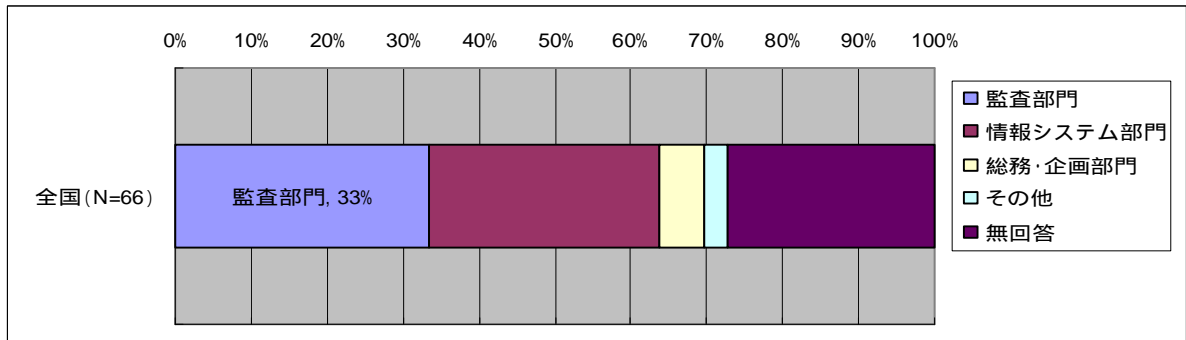
(13) SAM 内部監査の実施

SAM を「実施している」と回答した参加者のうち、内部監査を「実施している」が「実施していない」を上回っている。



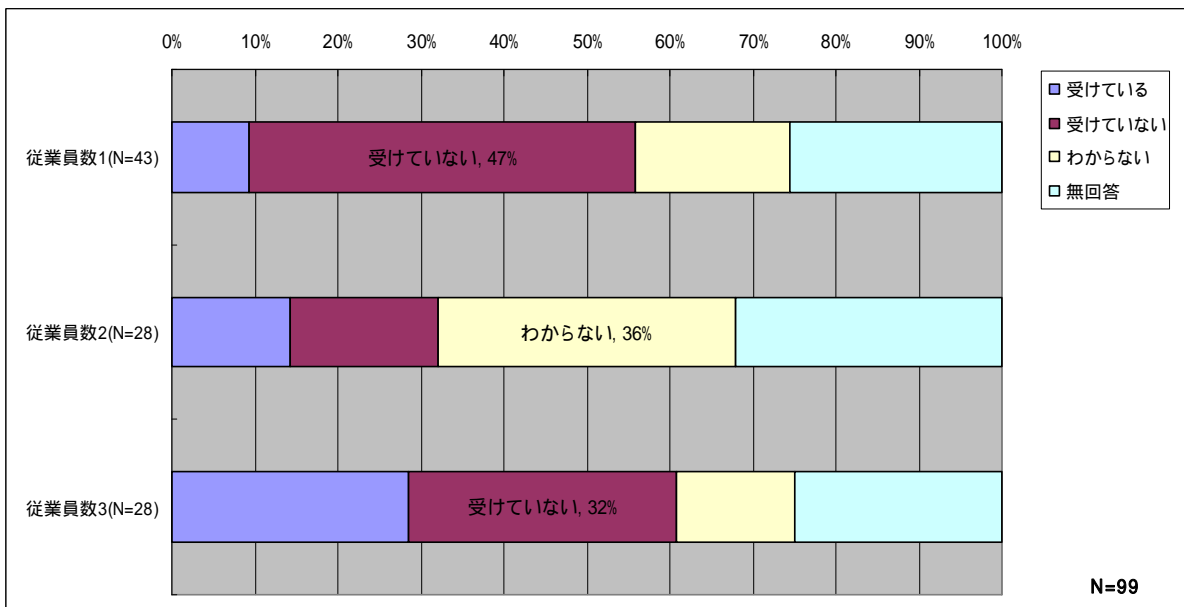
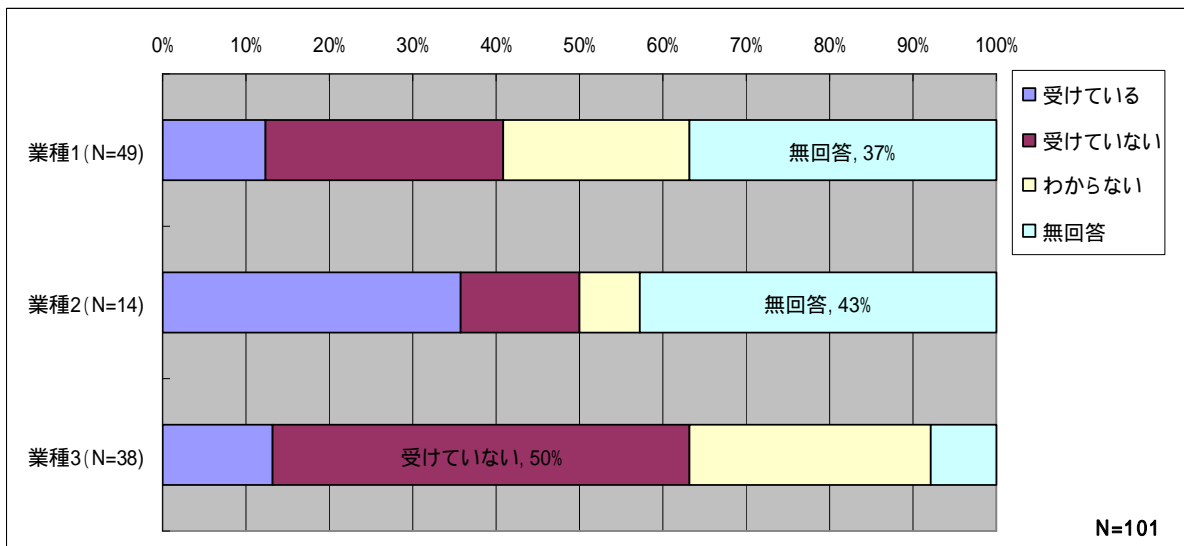
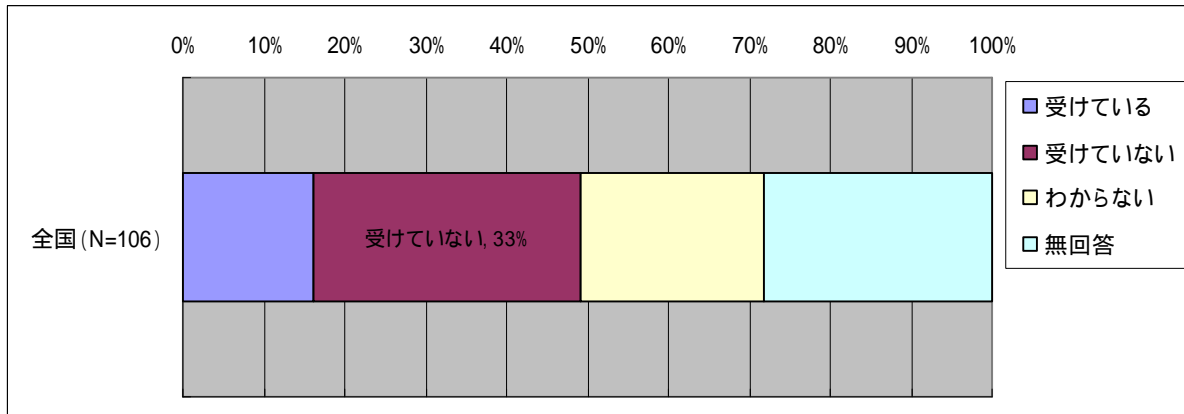
(14) 内部監査の実施部門

内部監査を「実施している」と回答した参加者のうち、業種1と従業員数1を除き「情報システム部門」が約4割を占めている。



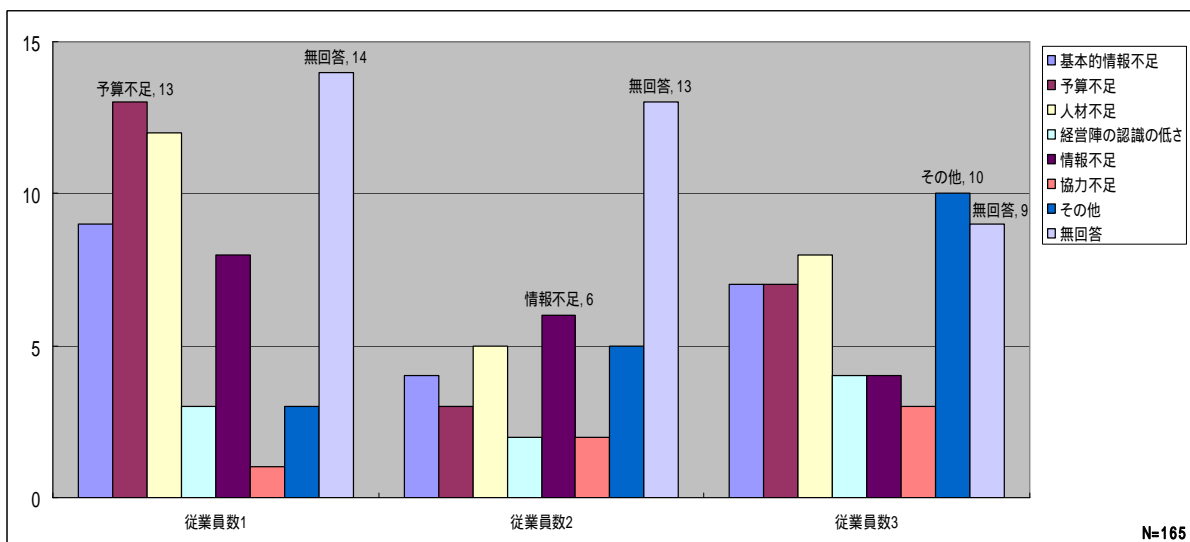
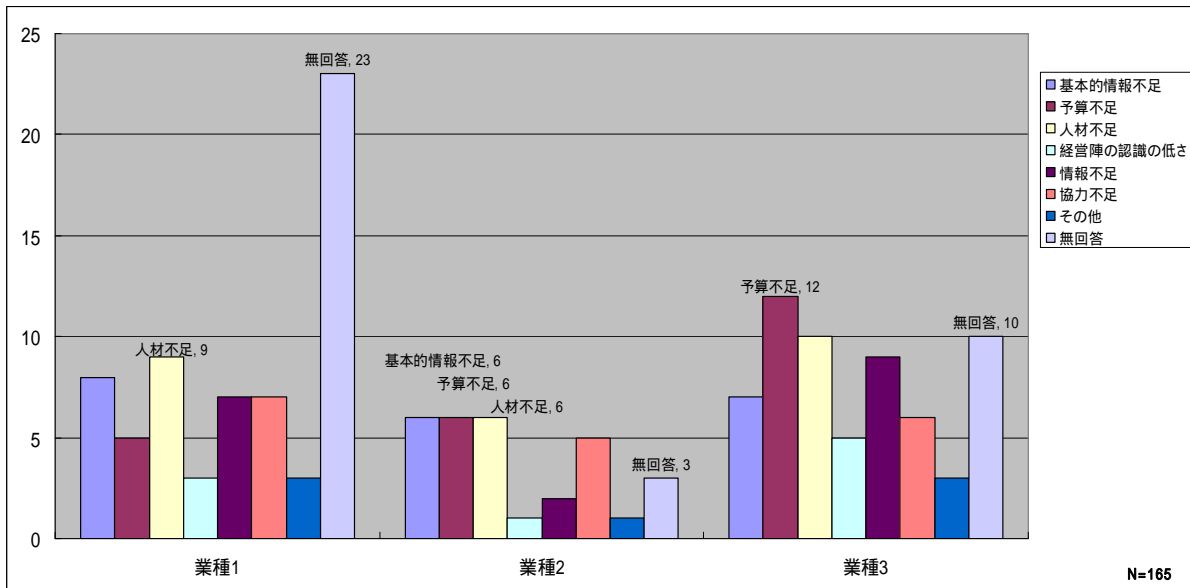
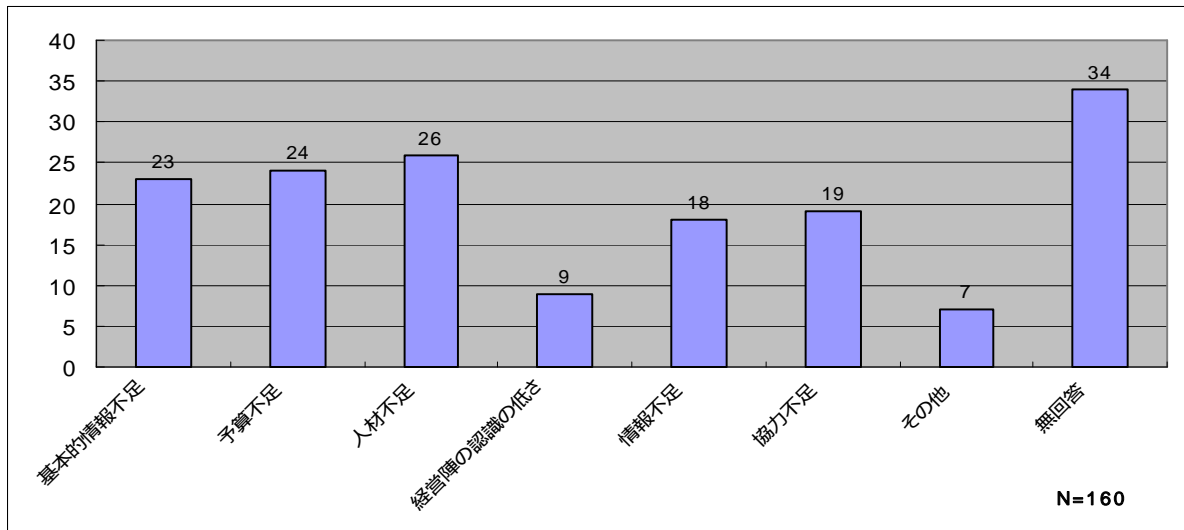
(15) SAM の外部監査の実施

SAM を「実施している」と回答した参加者のうち、業種 2（自治体 等）を除いては外部監査を「受けていない」が「受けている」を大きく上回っている。



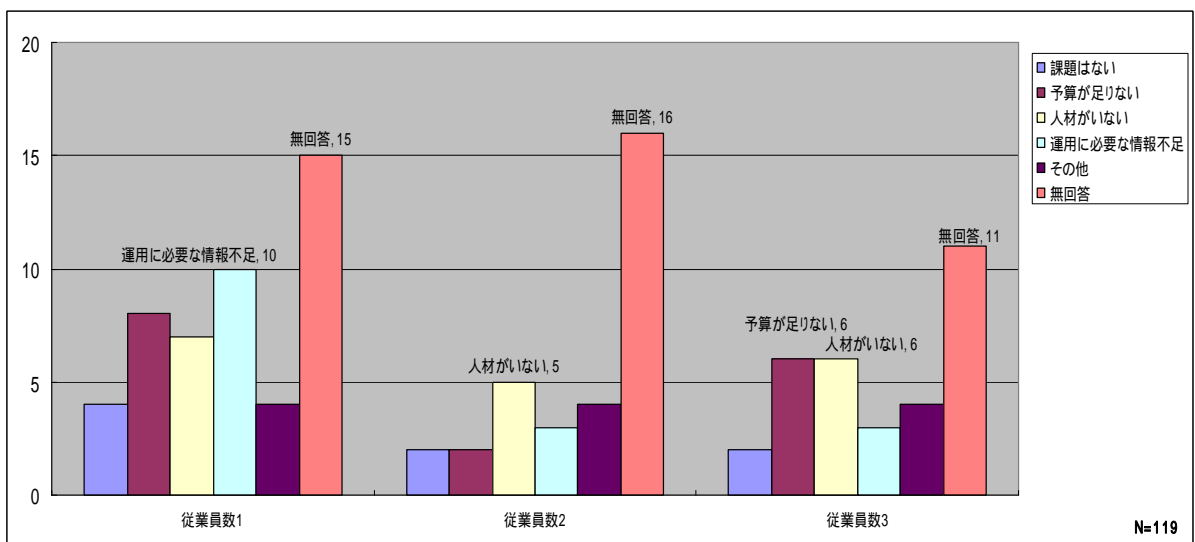
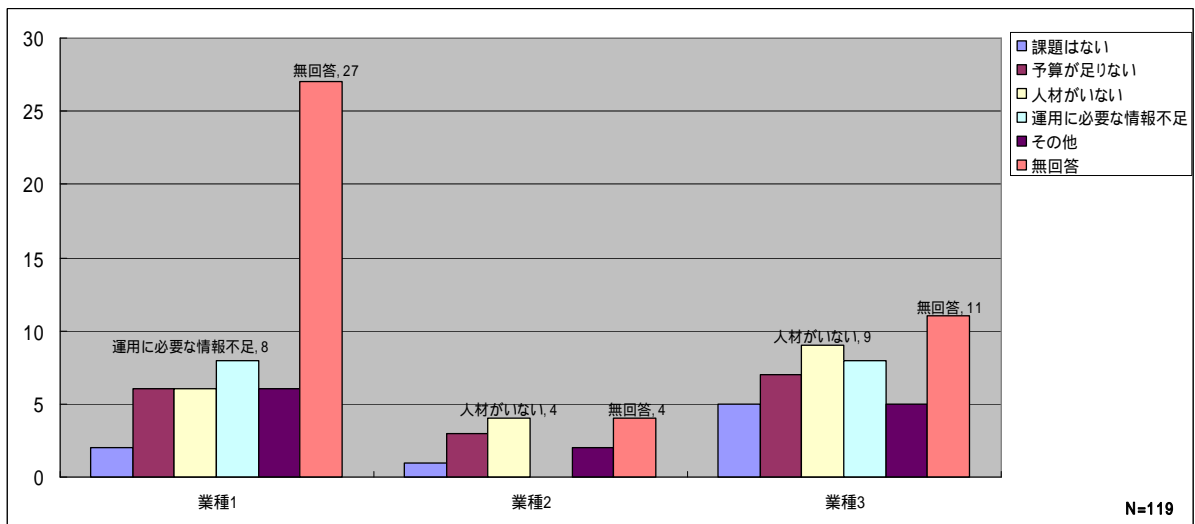
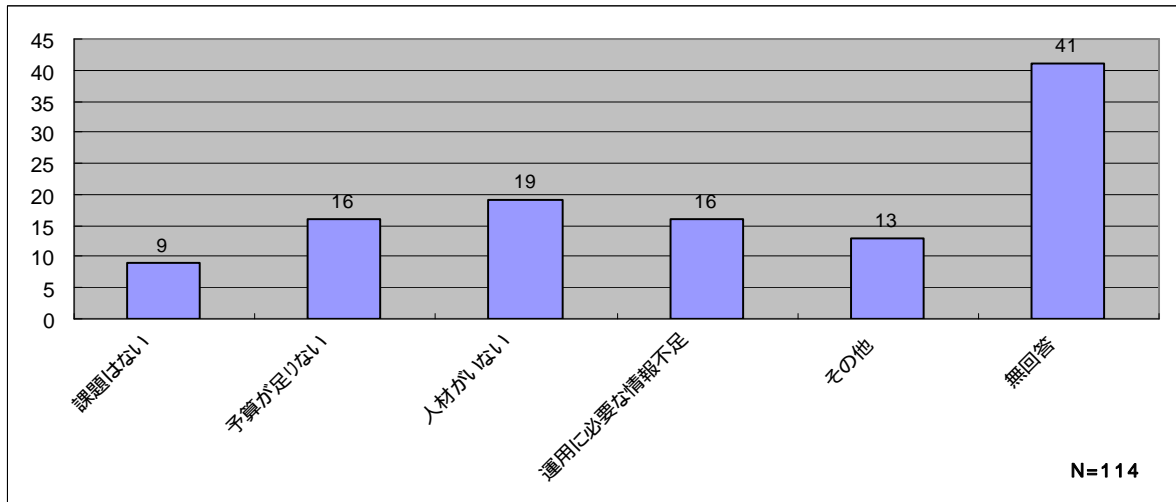
(16) SAM 導入にあたり障害となったもの(複数回答可)

導入にあたり障害となったものは、ほとんどの会場で「基本的情報不足」、「予算不足」、「人材不足」をあげている。



(17) SAM 実施後の課題(複数回答可)

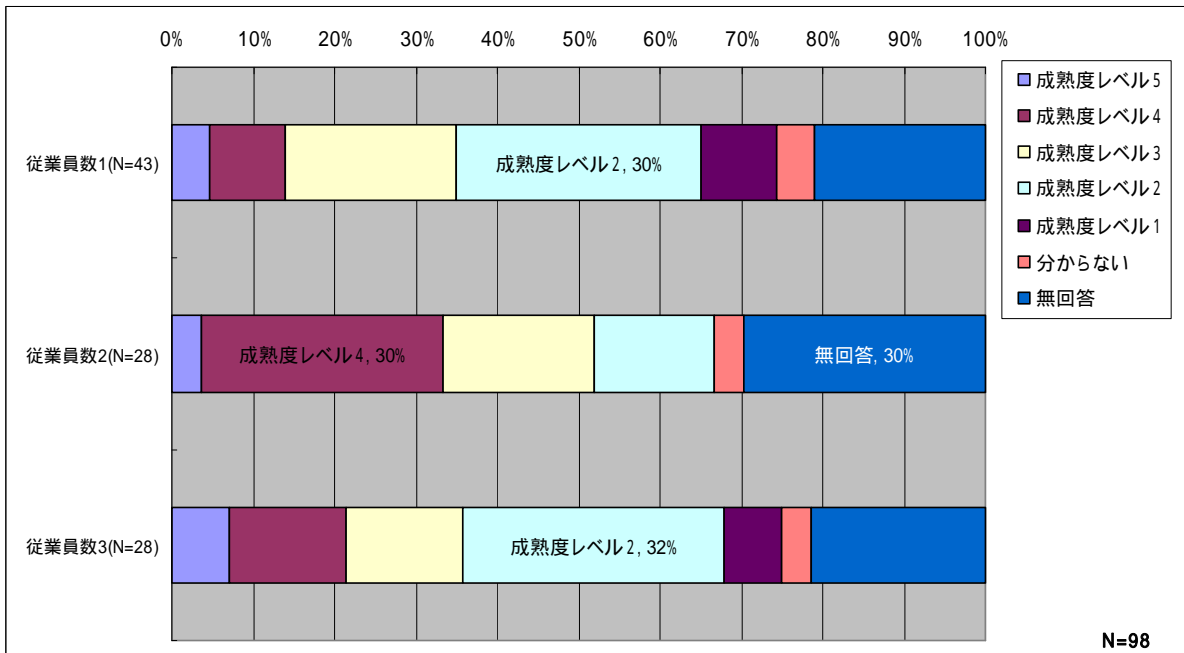
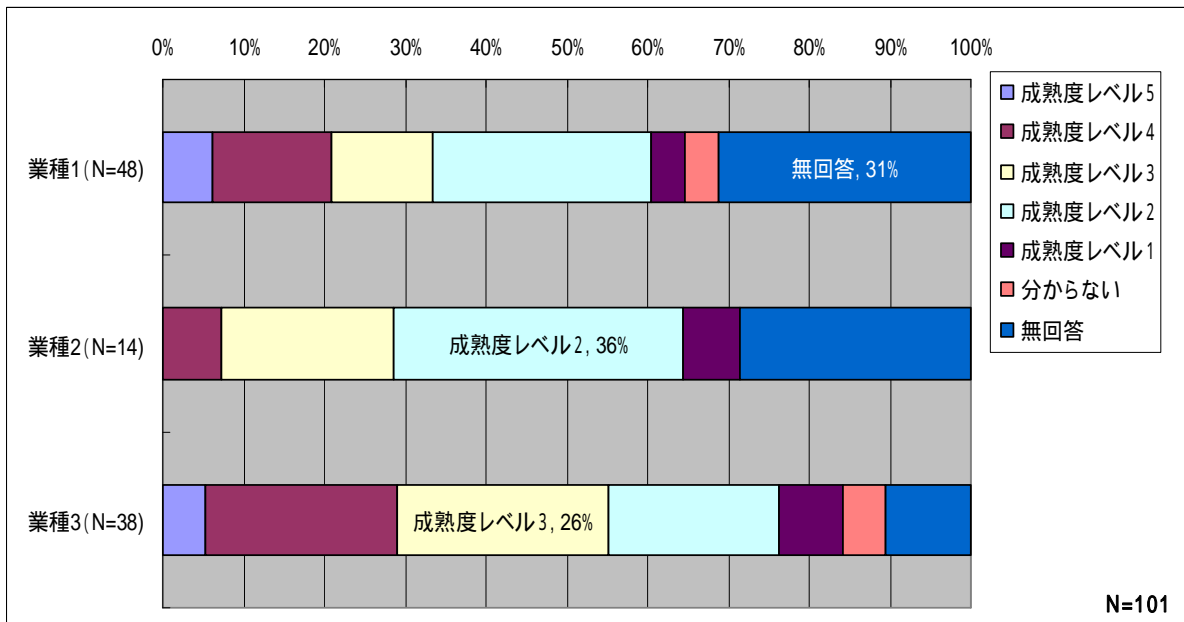
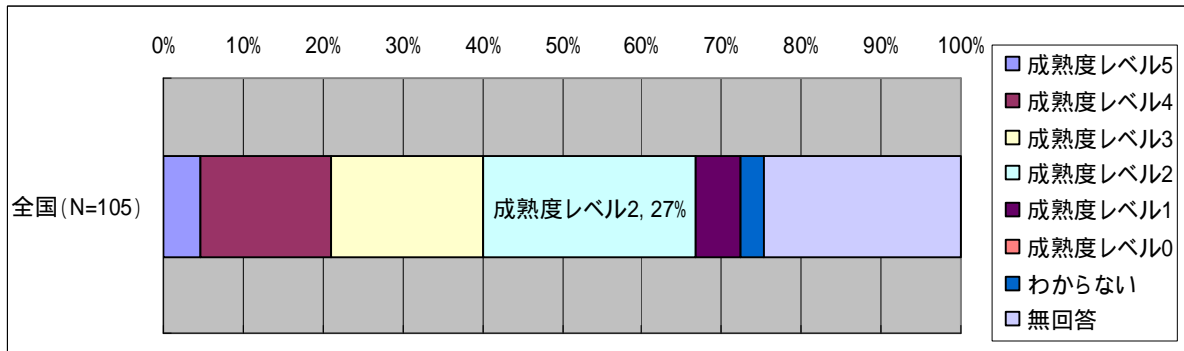
実施後の課題に関しても、「人材がない」、「予算が足りない」、「運用に必要な情報不足」をあげており、SAM を実施していく上での今後の課題となっている。



* 設問は複数回答ではなかったが、ご意見が多かったため全ての回答を反映した。

(18) SAMの成熟度について

SAMの成熟度については、「レベル2」とする組織・企業が多くなっている。



(19) SAM を導入して良かった点は何ですか。

9/13 札幌会場

- ・コンプライアンスの遵守ができたこと。

11/9 名古屋会場

- ・コンプライアンス向上

11/29 大阪会場

- ・漠然とした不安がなくなった。IT 資産の把握が可能になった。
- ・各施設における資産管理のレベルが向上した。
- ・本日の説明会にあったようなこと、それ以外では、ユーザーヘルプデスク業務の際の参考情報が取れる。
- ・社内の PC、ソフト、ライセンスを一元管理できるようになり、IT 統制、コンプライアンス遵守、観点で企業（経営）リスクを防ぐことができた。
- ・ライセンスの適正化。
- ・セキュリティ違反をチェックできる様になった。
- ・ソフトウェアの適性利用が明確に分かるようになった。社員のコンプライアンス意識が高まった。

2/1 東京会場

- ・社内外に対して、コンプライアンスを明確に出来、対外に対しては信頼度の向上、対内に対してはモチベーションとセキュリティ意識の向上につながった。
- ・必要以上にソフトウェアを持たなくなった。
- ・IT 資産の効率的運用
- ・管理状況がすぐに出力できる。
- ・コンプライアンスの維持
- ・コンプライアンスの向上
- ・ライセンスの把握が出来た。
- ・ライセンス数の適正化が図れた。

(20) SAM 導入を今後どのようにしたいと思いますか。

9/13 札幌会場

- ・資産管理（ソフトウェア）をより確立するための努力をすること。

11/29 大阪会場

- ・管理に不備がないように社員教育をしていきたい。
- ・管理レベルは維持しながら、本日の内容で足りないところを補足していきたい。
- ・管理精度を更に向上し、受身ではなく攻めのツールとして活用していきたい。

- ・簡易で効果の高い形式
- ・検討中。

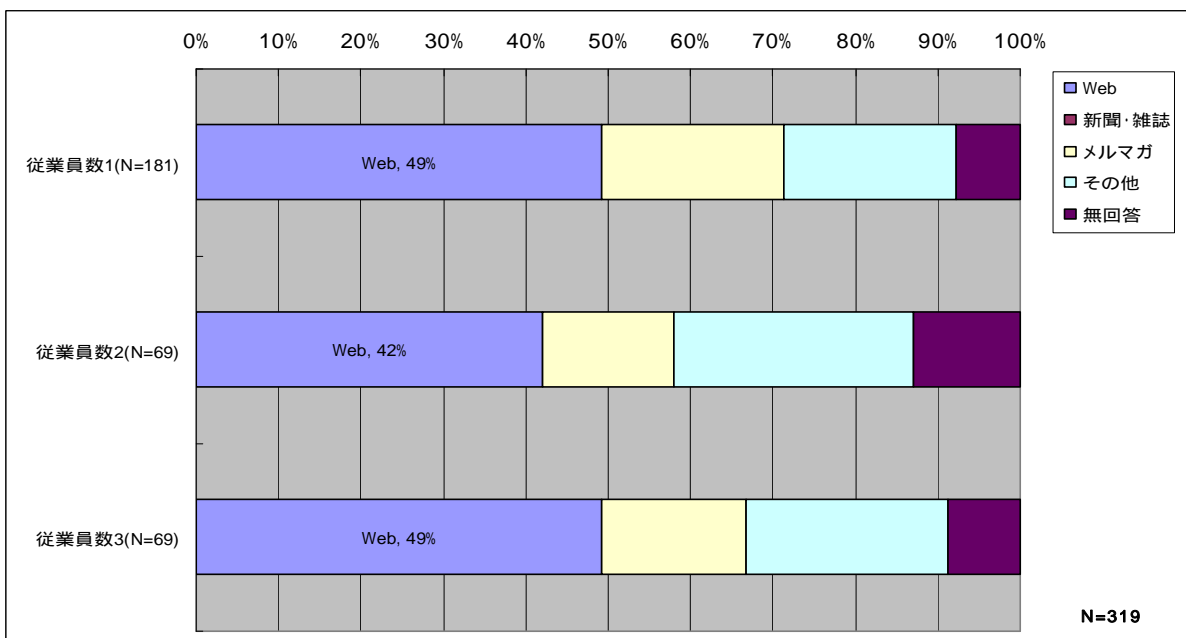
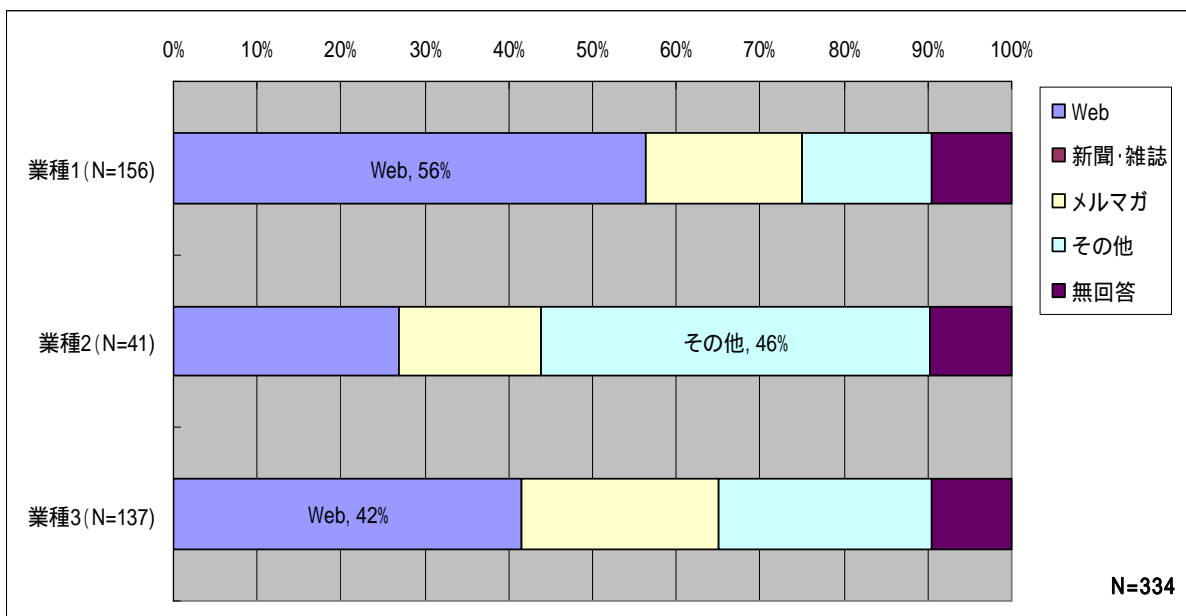
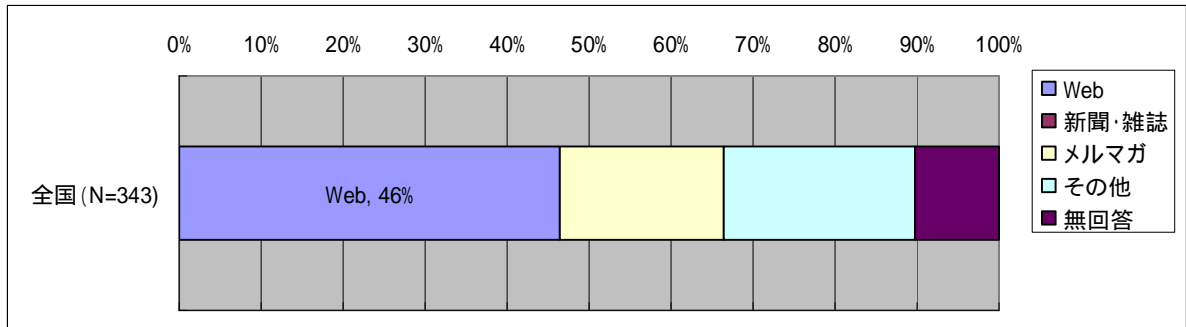
2/1 東京会場

- ・関連会社を含めた展開。
- ・IT資産管理を行い適正なライセンス使用と不必要なライセンスの購入によるコスト削減を図る。自社ではSAMの構築がされているが顧客のレベルを引き上げたい。
- ・日々ガイドラインが変化、追加になるので、情報もれがないように月次チェックをしっかり行って行きたい。
- ・管理レベルの向上。
- ・単に継続していく以外に、中間チェックを行い効果的運用を行っていく。
- ・対象PCの拡大
- ・継続、維持・向上、効率化
- ・IT運用コストの削減につなげたい。
- ・まずは、情報収集です。
- ・ルールを定義し社内に周知する。

2.3 質問3 その他

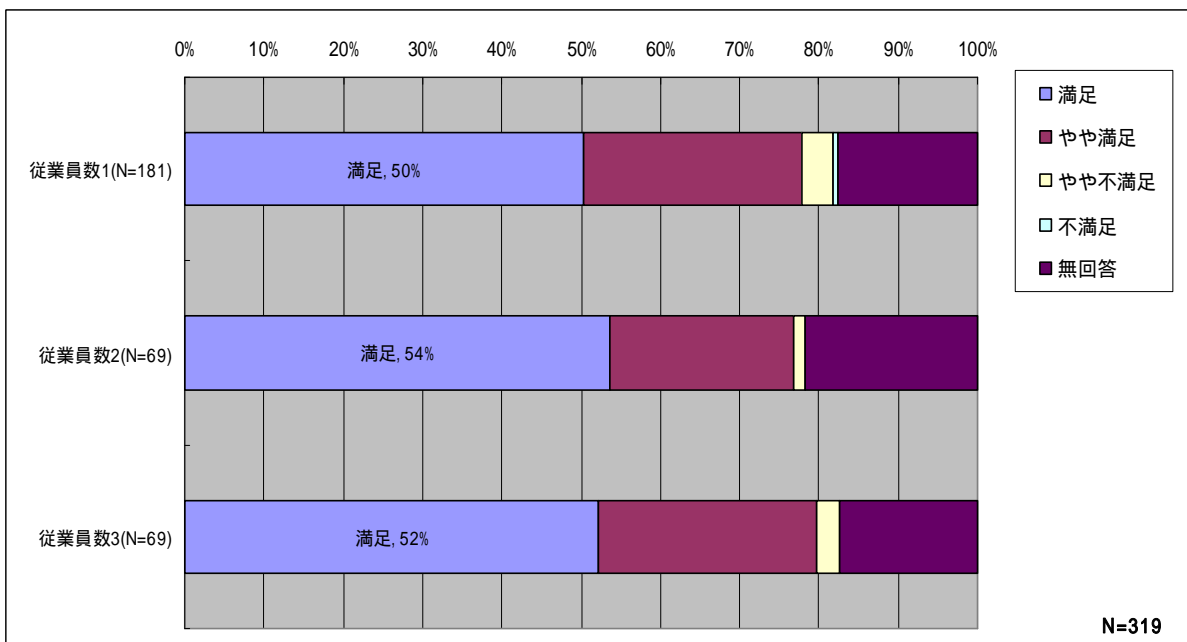
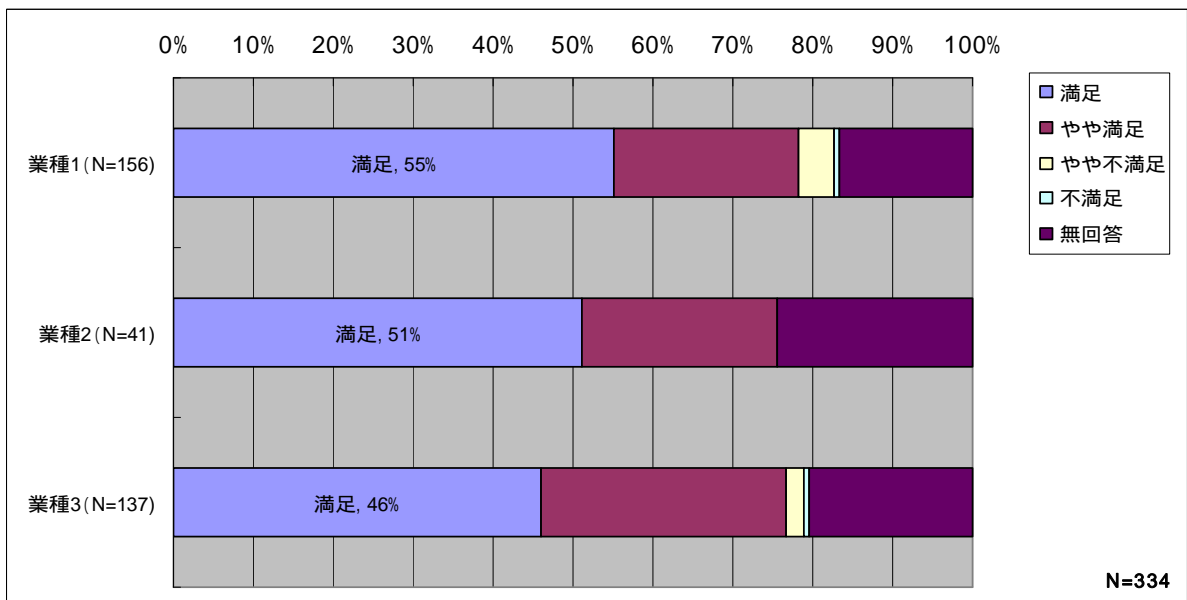
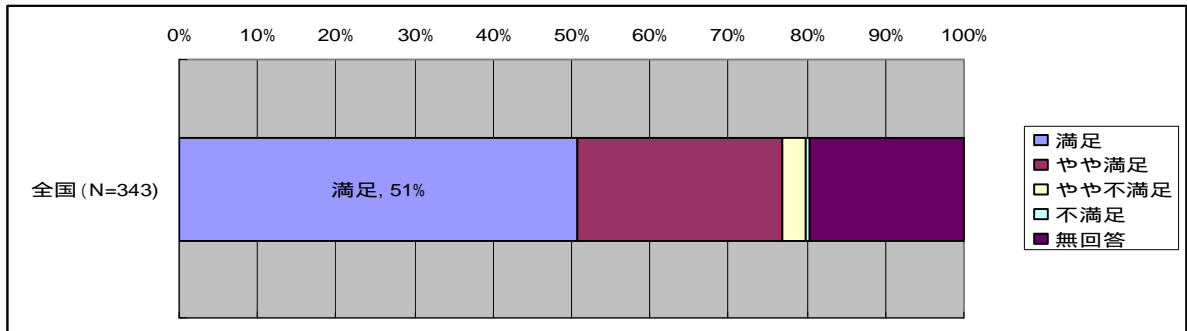
(1) 説明会を知った媒体

ほとんどの参加者が、「Web」で説明会を知ったということが分かる。



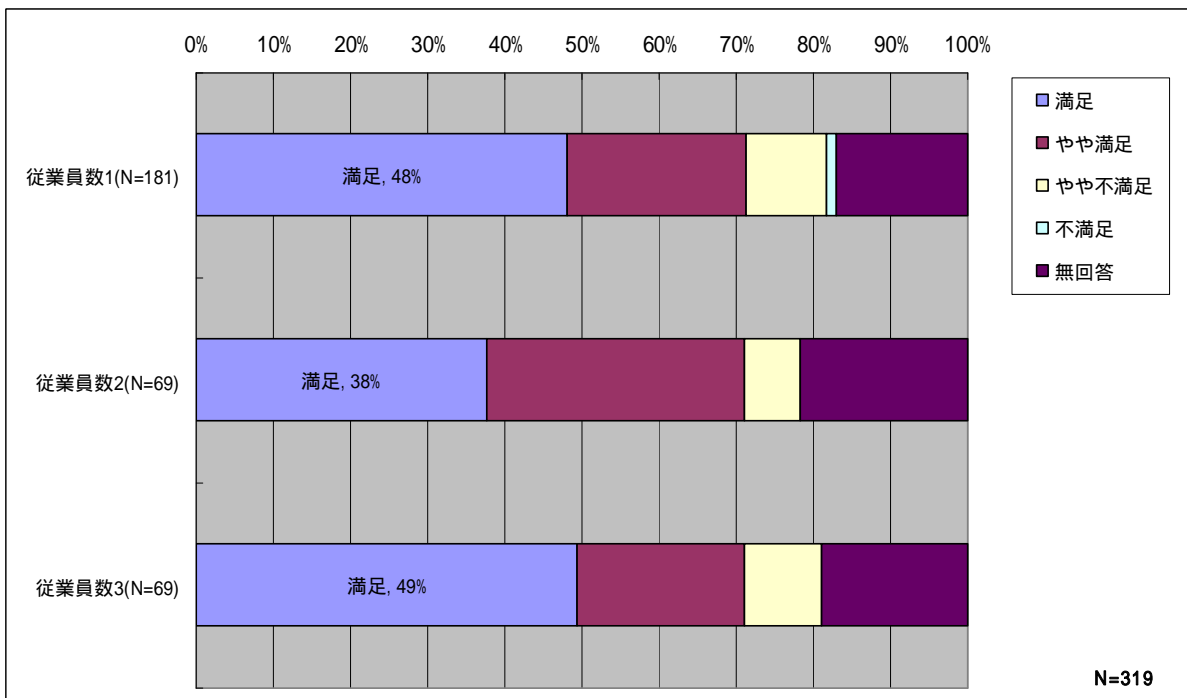
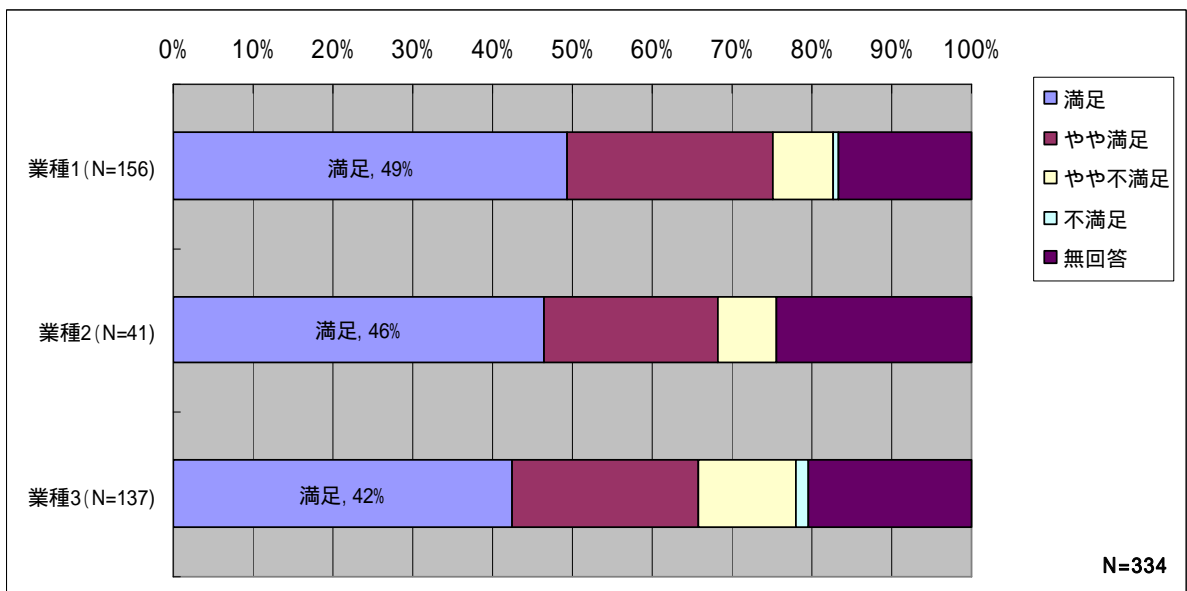
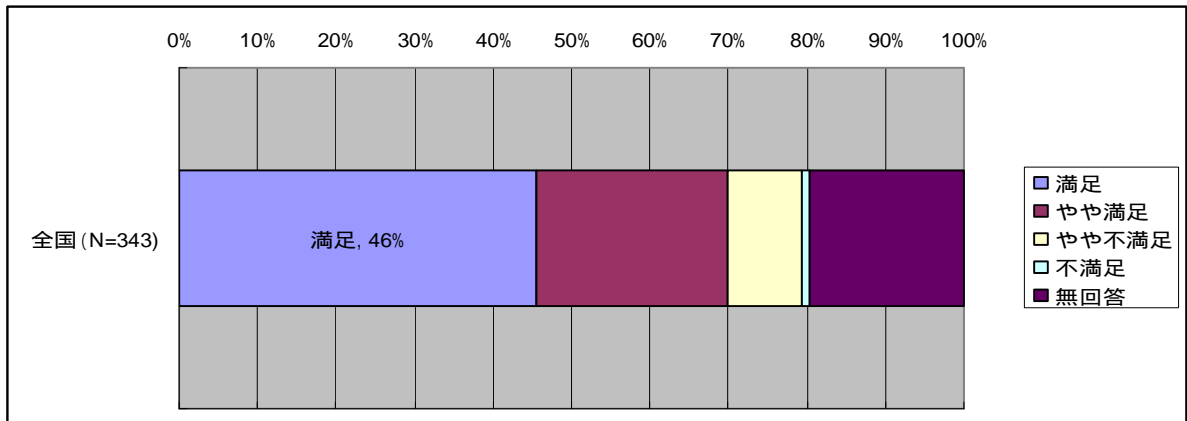
(2) 説明会の評価（講演内容）

講演内容に関しては、「満足」、「やや満足」を合わせると約8割の参加者が満足だったことが分かる。



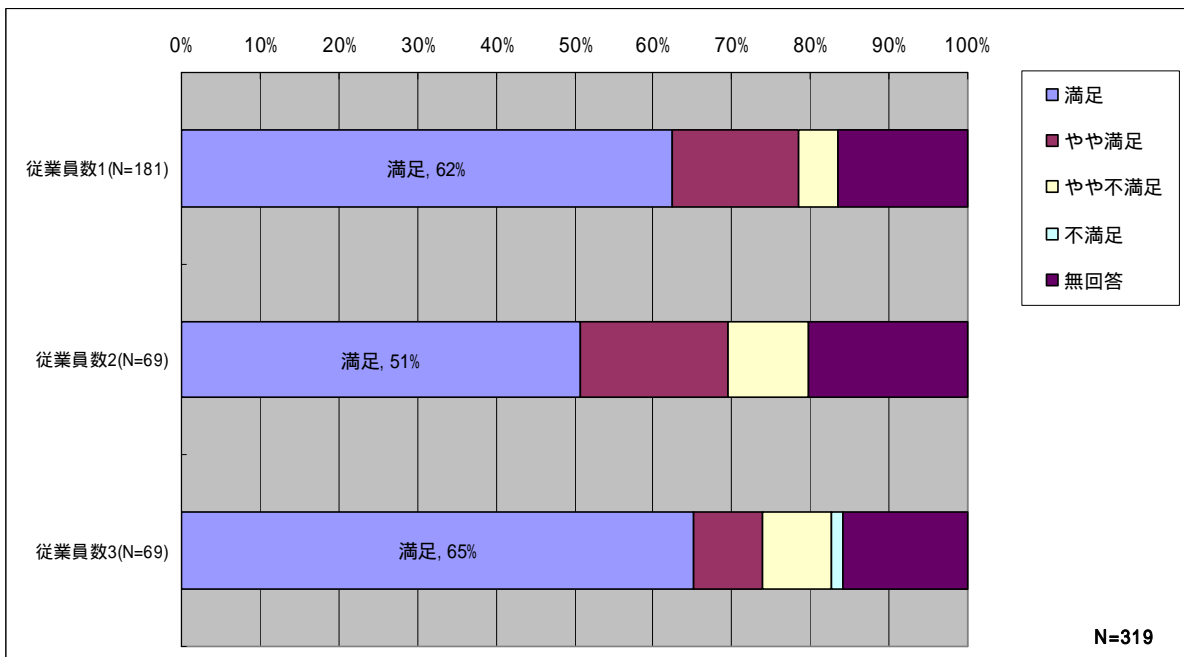
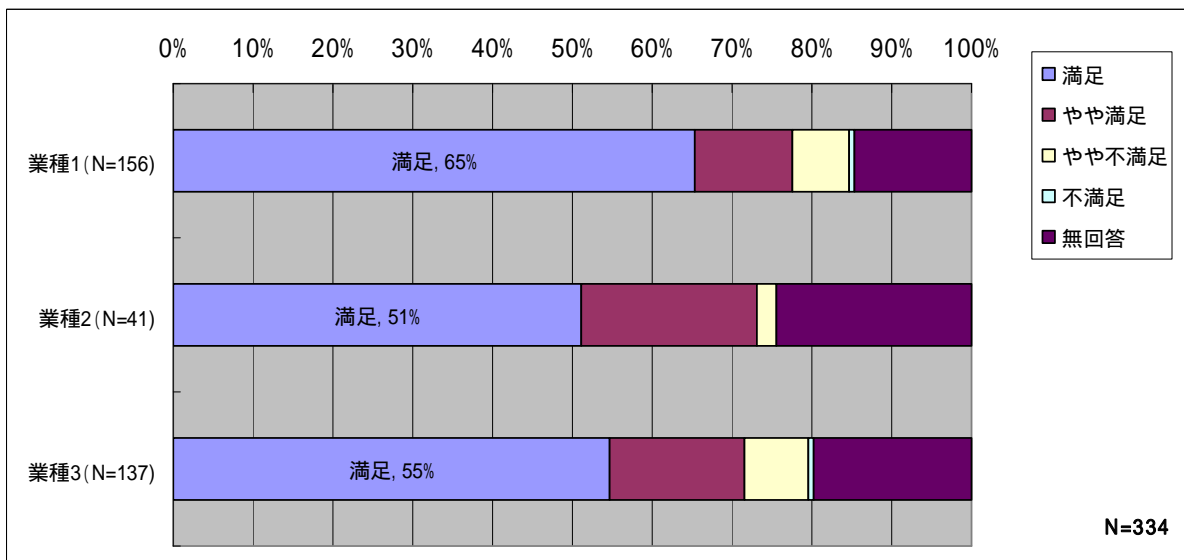
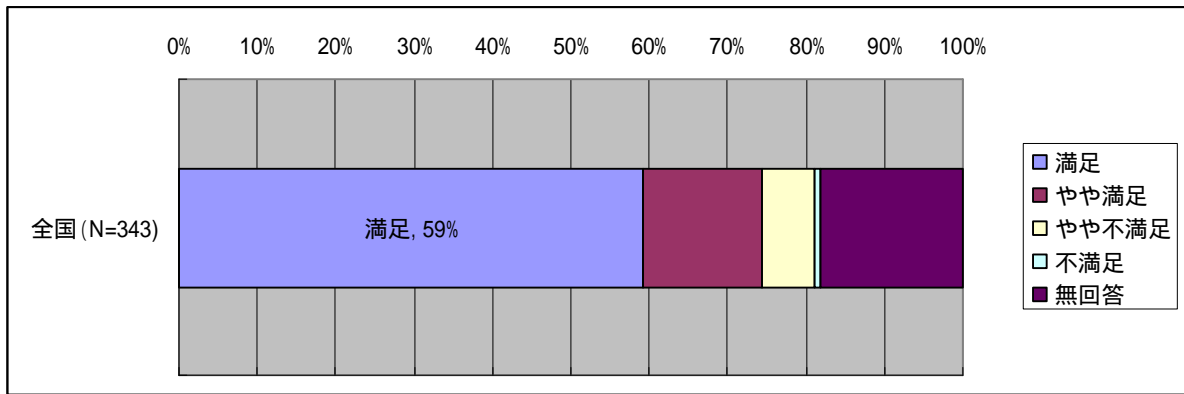
(3) 説明会の評価（講演時間）

講演時間に関しても、7割以上の参加者がほぼ満足だったことが分かる。



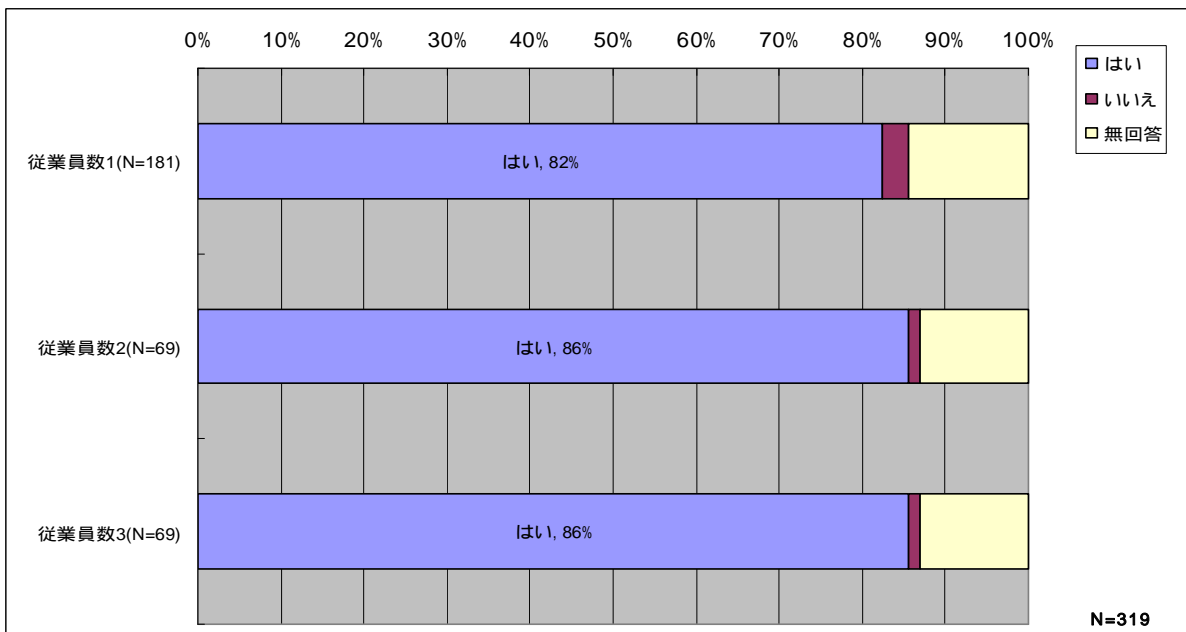
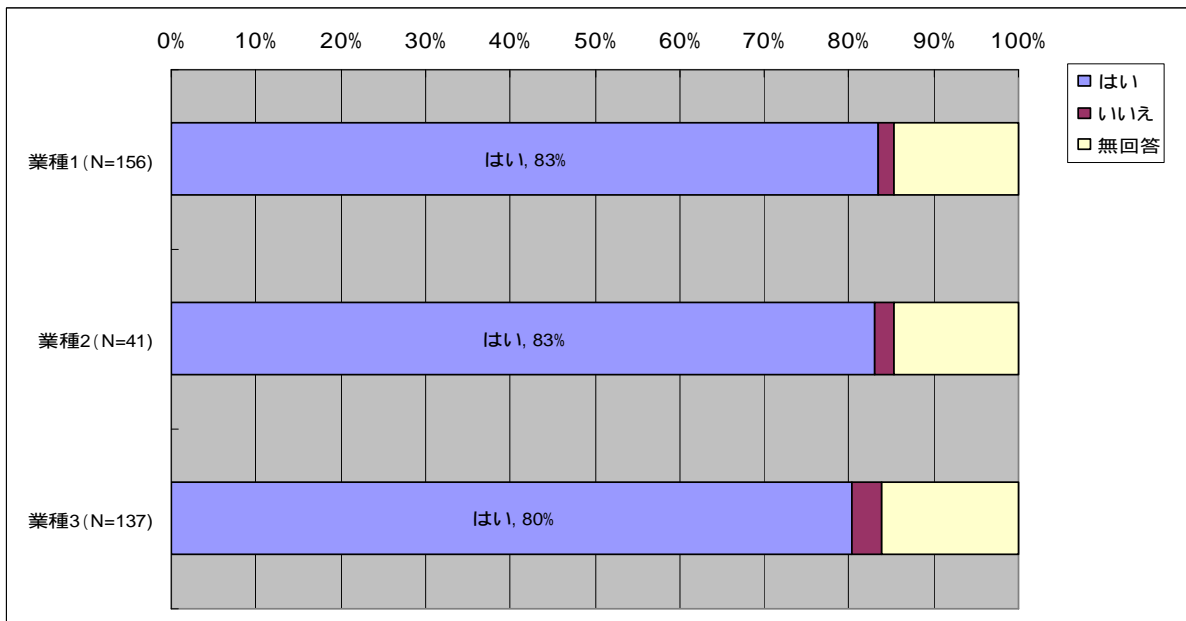
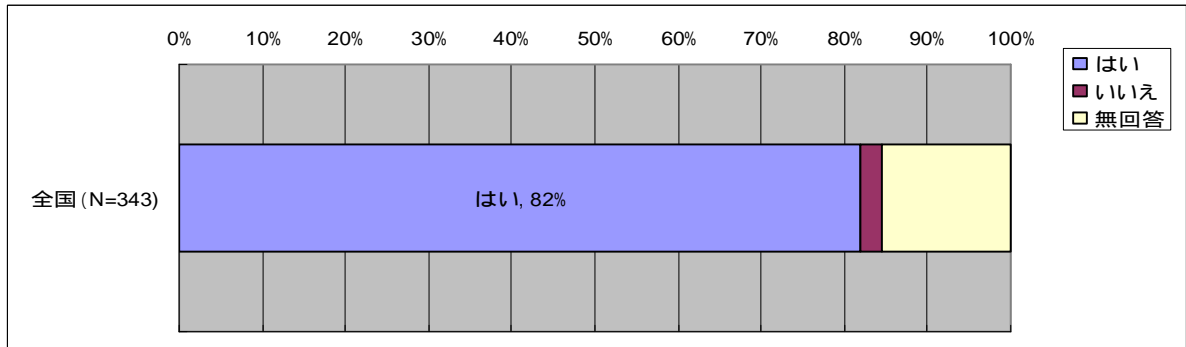
(4) 説明会の評価（講演会場）

講演会場についても、「満足」、「ほぼ満足」が多かった。



(5) 今後の説明会開催

今後の説明会の開催については、ほとんどの参加者が開催を期待しているという結果となっている。



(6) 今後取り上げて欲しいテーマあるいはその他ご意見をお聞かせ下さい。

9/13 札幌会場

・ CMM

・ 認識が薄い会社の管理者に対してどの様に認識をあげるのか？・・・管理担当者は問題と認識していても、管理者の認識が低く対策されていないケースが多いので。

10/11 福岡会場

・ 資料が用意されているのなら、印刷して持参する様に指示しないで欲しい。

・ 運用との問題点などの事例紹介などをして欲しい。

・ ISMS 導入済団体に対して、管理策の追加で SAM 対応するための方策など。

・ 情報セキュリティの具体的対策。

11/9 名古屋会場

・ 事例講演。

・ 石川県のオープンソースの具体的な導入方法など。

・ 仕組み、制度の面は理解できましたが、大規模事業会社へ適用する際の、管理体制（態勢）や管理プロセスの具体事例について興味があります。リソース、調整、費用、オフライン端末への対応など。また、全体として講演者への質問の時間を確保いただきかったです。

・ 27001 との関係

・ SAM 用ツールの展示会のようなものはないか。1社1社呼んだり調べたりが大変なため。

11/29 大阪会場

・ 中小企業向けのものがあれば助かります（具体例も交えて）。前提として大企業での運用が想定されていると感じました。人をさけない、外部委託するほど予算がない、そういう状況でどう対応していくか・・・。ありがとうございました。

・ 物事を複雑に考えず、もっと楽に安価にこなすためのソフトウェア管理や方法論を論じていただきたいです。

・ 業種、規模別の SAM 導入状況。

・ 特に問題はないですが、内容がかぶる点があったので気になりました。

・ 講演時間に比して内容が盛りだくさんであり、もう少しゆっくり説明を受けたかった。

・ ありがとうございました。

・ もう少しレベルを下げて欲しい。具体的な不正使用や、管理者としての防止方法、ライセンスの仕組み、現実にはライセンス数を超えて使用している可能性があると思われるが、それを知る方法等が知りたい。

・ 導入の失敗など事例が多い方が良いように思いました。基本的な所が良く分かりました。

ありがとうございました。

- ・ 中小企業の成功例、投資対効果
- ・ 内部統制について

2/1 東京会場

- ・ 今回の石川県のように具体的なものが良いです。
- ・ 実際に導入された石川県の例はとても参考になったので、前半部分をもう少し減らして、実例の時間を増やして欲しい。
- ・ ゼロスタートで SAM に取組む場合の導入について、より詳細に聞きたい。
- ・ 中小企業の導入事例、CSC 受験費用が高い、情報交換の場があるといい。
- ・ ソフト資産管理の効率改善（ソフトウェアタグの利用等具体的な作業）
- ・ 各導入事例のコストとコストメリット。県、市、町、村毎の利用方法。事例の説明（自治体）。
- ・ 使用許諾を確認するのは容易ではないので、エンドユーザーにも分かりやすい使用許諾、製品使用权、プログラムルール、契約バージョン等をメーカーは提供すべき。ベンダー側もライセンスについての経験値がないと、それを調べ直す形となり手間がかかり、新規参入がしづらい。石川県のセッションは、エンドユーザーとしての目線で語られており、非常に興味深い。SAMAC は、評価規準、管理基準をもっとプロモーションすべき。KPMG の 2010 年のレポートにある通り、関係者が思っているほどエンドユーザーに浸透していない。
- ・ 各（ツール）ベンダの SAM 対応状況、データセンター、仮想化環境、シンククライアントを考慮した資産管理・構成管理の課題。例えば、Oracle のライセンスはどうやって管理するか？等
- ・ 状況変化と今後の動向、投資費用の考え方、石川県の様な事例は非常に良かった。
- ・ 実際に行っている管理方法等をもっと紹介して欲しい。理論的な講演ではなく、実務に密着した内容を期待する。
- ・ 政府機関における情報セキュリティの取組は非常に有用であり、今後も最新情報を説明する機会を設けて欲しい。
- ・ 基調講演：説明が全体を流しているだけで、ポイントが見えにくい。資料の文字が小さい。元号と西暦が交じっていて分かりにくい。統一すべき。
- ・ 石川県の事例が参考になりました。事例をもっと聞くことが出来ればとも思います。
- ・ 小規模事業所での適切な情報管理など。
- ・ 社内研修
- ・ 空調が悪くとても寒かった。大変有意義な内容の濃い説明会であった。民間企業の導入事例（石川県のような）
- ・ SARMS のデモが大変勉強になりました。

- ・ 15 時以降とても寒かったです。
- ・ 実際の導入に係る検討内容、内部への教育、意識の浸透方法について。
- ・ 自己評価チェックシートは PDF だけでなく、エクセル形式のものも JIPDEC ウェブサイトに載せて欲しい。基調講演が国のセキュリティの話ばかりだったのが残念。もっと国の SAM の取組についての話を聞きたかった。
- ・ ユーザーズガイドに関する講義が必要。机は必要と考えます。
- ・ ITIL と SAM
- ・ 法律/コンプライアンス面から見たライセンス管理の必要性を、もう少し色々な事例等も聞いてみたいと思います。
- ・ 自治体以外の導入事例や取組事例の紹介。
- ・ 段階導入を踏まえた事例紹介

3. 参考

ソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会アンケート (札幌、福岡、名古屋、大阪)

本日は、お忙しい中、「ソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会」にご参加いただきありがとうございます。お手数ですが、下記のアンケートにご協力をお願いします。なお、ご回答は、該当番号に 印をお付けいただくか、もしくは記入欄にご記入ください。

業種： 情報処理 サービス 製造 建設 機械製造 公共行政 自治体 教育関係 印刷 医療 通信 卸売・小売 金融 コンサルティング その他 () 複数業種に関連する場合は、主力業種1つのみレ印をつけて下さい。				
従業員数： 100人未満	100人～300人未満	300人～1,000人未満	1,000人～5,000人未満	5,000人以上
資本金： 1,000万円未満	1,000万円～1億円	1億円～10億円	10億円～50億円	50億円以上
参加日： 札幌 (9月13日) 福岡 (10月11日) 名古屋 (11月9日) 大阪 (11月29日) 東京 (2月1日) 1つのみレ印をつけて下さい。				

質問1. あなたの職種、役職等についてお聞かせ下さい。

質問1-1 職種

1. 情報システム	2. 総務・人事	3. 経理・財務	4. 生産・業務	5. 経営・企画	6. 営業
7. ファシリティ管理		8. 顧客サービス		9. その他 ()	

質問1-2 役職

1. 役員	2. 管理職	3. 専門職	4. 一般職	5. その他
-------	--------	--------	--------	--------

質問1-3 SAMに対する立場

1. ベンダー側	2. コンサルティング側	3. 推進・事務組織 (責任者) 側
4. エンドユーザー側		5. その他 ()

質問1-4 説明会の参加目的

1. 情報収集	2. 教育・研修	3. 構築・支援	4. その他 ()
---------	----------	----------	------------

質問2. ソフトウェア資産管理 (SAM) についてお聞かせ下さい。

質問2-1 会社のSAMの実施状況についてお聞かせください。

1. 実施している	2. 構築中	3. 検討中	4. 何もしていない	5. 分からない
-----------	--------	--------	------------	----------

質問2-2 質問2-1で「1. 2. 3.」のいずれかを選択された方に伺います。なお、「4. 5.」を選択された方は、質問3へお進み下さい。

SAMの構築にあたって、外部組織のアドバイスや支援を受けましたか。または受ける予定ですか。

1. 受けた	2. 受ける予定である	3. 受ける予定はない	4. わからない
--------	-------------	-------------	----------

で「1. 2.」のいずれかを選択された方に伺います。どういった外部組織のアドバイスや支援を受けましたか。または受ける予定ですか。

1. SAMのコンサルティング会社	2. ツールベンダー	3. ソフトウェアの販売会社
4. ソフトウェアベンダー	5. ソフトウェアの権利者団体	6. その他 ()

で「1.」を選択された方に伺います。外部組織のアドバイスや支援の内容は、満足のいくものでしたか。

1. 満足だった	2. やや不満足だった	3. 不満足だった
4. よくわからない	5. その他 ()	

で「1.実施している」を選択された方に伺います。SAM の内部監査の実施部門（内部監査を実施している組織）についてお聞かせ下さい。

1.監査部門	2.情報システム部門	3.総務・企画部門
4.その他（ ）		

SAM の外部監査を受けていますか。

1.受けている	2.受けていない	3.分からない
理由：	理由：	

SAM を導入するにあたり障害となったものは何ですか。（複数回答可）

1.SAM そのものの基本的情報不足	2.予算不足	3.人材不足	4.経営陣の認識の低さ
5.SAM 構築に必要な情報不足	6.他部門・現場の協力不足	7.その他（ ）	

SAM の実施後に出た課題がありましたらお聞かせ下さい。

1.課題はない	2. 予算が足りない	3.人材がいない
4. SAM の運用に必要な情報不足	5.その他（ ）	

SAM を導入して良かった点は何ですか。

--

SAM 導入を今後どのようにしたいと思いますか。

--

SAM の成熟度（組織の SAM の実施状況のレベル）についてお聞かせ下さい。

1.成熟度レベル5 最適化されている段階	ソフトウェア資産管理を取り巻く環境の変化に対応し、最適な管理を実施するため、随時及び定期的に、ソフトウェア資産管理を見直している。最も評価(成熟度)が高い。
2.成熟度レベル4 管理されている段階	定められた方針・規程、管理体制などに従って管理が実施されていることをモニタリングしている。
3.成熟度レベル3 定義されている段階	組織全体の方針・規程、管理体制などが適切に定められており、それらの内容に重大な欠陥はない。
4.成熟度レベル2 反復可能な段階	ある程度、組織的な体制があり、継続して管理を実施している。
5.成熟度レベル1 初期/場当たりの段階	組織的ではなく、担当者など個人に依存して、管理を実施している。
6.成熟度レベル0 管理が存在しない段階	管理を全く実施していない。最も評価(成熟度)が低い。
7.わからない	

質問3 . その他

質問3-1 今回のソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会は、どのような媒体で知りましたか。

1 . Web	2 . 新聞・雑誌	3 . メルマガ	4 . その他 ()
---------	-----------	----------	-------------

質問3-2 今回のソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会の評価はどれですか。

講演内容	1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演時間	1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演会場	1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足

質問3-3 講師についてお聞かせ下さい。

今回のソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会における講師の評価はどれですか。また、講演に関するご感想、ご要望等ございましたらお聞かせ下さい。

講演 1: 「法律/コンプライアンス面から見たライセンス管理の必要性」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 2: 「JIS X 0164-1 から見た SAM ユーザーズガイドの活用方法 - JIS X 0164 に基づく SAM 構築 - 」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 3: 「SAM 運用の効率化(概略) 自治体の調達仕様から見る SAM システムのポイント」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 4: 「石川県におけるソフトウェア資産管理について」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足

質問3-4 今後もソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会の開催を期待しますか。

1 . はい	2 . いいえ
--------	---------

質問3-5 今後取り上げて欲しいテーマあるいはその他ご意見をお聞かせ下さい。

--

ご協力いただきありがとうございました。皆様からいただいたコメントやご要望につきましては、今後の検討材料のひとつとして活用させていただきます。

以上

ソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会アンケート (東京)

本日は、お忙しい中、「ソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会」にご参加いただきありがとうございます。お手数ですが、下記のアンケートにご協力をお願いします。なお、ご回答は、該当番号に 印をお付けいただくか、もしくは記入欄にご記入ください。

業種： 情報処理 サービス 製造 建設 機械製造 公共行政 自治体 教育関係 印刷 医療 通信 卸売・小売 金融 コンサルティング その他 () 複数業種に関連する場合は、主力業種1つのみレ印をつけて下さい。
従業員数： 100人未満 100人～300人未満 300人～1,000人未満 1,000人～5,000人未満 5,000人以上
資本金： 1,000万円未満 1,000万円～1億円 1億円～10億円 10億円～50億円 50億円以上
参加日： 札幌(9月13日) 福岡(10月11日) 名古屋(11月9日) 大阪(11月29日) 東京(2月1日) 1つのみレ印をつけて下さい。

質問1. あなたの職種、役職等についてお聞かせ下さい。

質問1-1 職種

1. 情報システム	2. 総務・人事	3. 経理・財務	4. 生産・業務	5. 経営・企画	6. 営業
7. ファシリティ管理		8. 顧客サービス	9. その他 ()		

質問1-2 役職

1. 役員	2. 管理職	3. 専門職	4. 一般職	5. その他
-------	--------	--------	--------	--------

質問1-3 SAMに対する立場

1. ベンダー側	2. コンサルティング側	3. 推進・事務組織(責任者)側
4. エンドユーザー側		5. その他 ()

質問1-4 説明会の参加目的

1. 情報収集	2. 教育・研修	3. 構築・支援	4. その他 ()
---------	----------	----------	------------

質問2. ソフトウェア資産管理 (SAM) についてお聞かせ下さい。

質問2-1 御社のSAMの実施状況についてお聞かせください。

1. 実施している	2. 構築中	3. 検討中	4. 何もしていない	5. 分からない
-----------	--------	--------	------------	----------

質問2-2 質問2-1で「1. 2. 3.」のいずれかを選択された方に伺います。なお、「4. 5.」を選択された方は、質問3へお進み下さい。

SAMの構築にあたって、外部組織のアドバイスや支援を受けましたか。または受ける予定ですか。

1. 受けた	2. 受ける予定である	3. 受ける予定はない	4. わからない
--------	-------------	-------------	----------

で「1. 2.」のいずれかを選択された方に伺います。どういった外部組織のアドバイスや支援を受けましたか。または受ける予定ですか。

1. SAMのコンサルティング会社	2. ツールベンダー	3. ソフトウェアの販売会社
4. ソフトウェアベンダー	5. ソフトウェアの権利者団体	6. その他 ()

で「1.」を選択された方に伺います。外部組織のアドバイスや支援の内容は、満足のいくものでしたか。

1. 満足だった	2. やや不満足だった	3. 不満足だった
4. よくわからない		5. その他 ()

SAMの導入にはどのくらいの期間がかかりましたか。(かける予定ですか)

1.三ヶ月未満	2.三ヶ月～ 六ヶ月未満	3.六ヶ月～ 一年未満	4.一年～ 二年未満	5.二年以上 (年)
---------	-----------------	----------------	---------------	----------------

SAMを導入したきっかけをお聞かせ下さい。(導入予定含む)

1.外部組織等の要請	2.組織内上層部からの要請	3.社内管理担当部門からの要請	4.その他
------------	---------------	-----------------	-------

SAMの導入にはどのくらいの予算が組まれていますか。(組まれる予定ですか)

1.100万円未満	2.100万円～500万円未満	3.500万円～1,000万円未満
4.1,000万円～5,000万円未満	5.5,000万円以上(万円)	6.不明

SAMの対象組織(社内組織)についてお聞かせください。

1.全社	2.基幹事業に関わる部門	3.情報システム部門	4.その他()
------	--------------	------------	----------

SAMの推進組織(社内組織)についてお聞かせください。

1.情報システム部門	2.総務・企画部門	3.コンプライアンス部門
4.その他()		

SAMを導入した(導入する)目的についてお聞かせください(複数回答可)

1.コンプライアンス	2.ライセンス数の適正化	3.IT資産の運用コストの削減
4.内部統制の確立	5.ITサービスの品質向上	6.情報セキュリティの強化
7.社会的責任(CSR)上	8.企業価値の向上	9.ITサービスマネジメントの支援
10.情報セキュリティマネジメントの支援	11.その他()	

SAMとISMS、ITSMS、ITILの関連についてお聞かせください。

1.ISMS認証を取得しており、さらなる改善を目指すために導入した(導入する)
2.ITSMS認証を取得しており、さらなる改善を目指すために導入した(導入する)
3.ISMS、ITSMSの認証を取得しており、さらなる改善を目指すために導入した(導入する)
4.ITILを導入済みであり、さらなる運用改善を目指すために導入した(導入する)
5.現在、ISMS、ITSMSの認証取得及びITILの導入はなく、SAM単独で導入した(導入する)

SAMを導入するにあたり参考にした(する予定の)ガイドラインは何ですか。(複数回答可)

1.ISO「ISO/IEC 19770-1(JIS X0164-1)」	2.経済産業省「ソフトウェア管理ガイドライン」
3.経済産業省「システム管理基準」	4.一般社団法人 ソフトウェア資産管理評価認定協会(SAMAC) 「ソフトウェア資産管理基準 Ver3.0」
5.ビジネス ソフトウェア アライアンス(BSA) 「ソフトウェア資産管理対策基準・手順書 Ver1.0」	6.TSO「ITIL Software Asset Management」
7.一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) 「SAMユーザーズガイド-導入のための基礎-」	8.日本規格協会 「ソフトウェア資産管理の基礎と実践」
9.その他()	

質問2-3 質問2-1で「1.実施している」を選択された方に伺います。

SAMの内部監査を実施していますか。

1.実施している	2.実施していない	3.分からない
----------	-----------	---------

で「1.実施している」を選択された方に伺います。SAM の内部監査の実施部門（内部監査を実施している組織）についてお聞かせ下さい。

1.監査部門	2.情報システム部門	3.総務・企画部門
4.その他（ ）		

SAM の外部監査を受けていますか。

1.受けている	2.受けていない	3.分からない
理由：	理由：	

SAM を導入するにあたり障害となったものは何ですか。（複数回答可）

1.SAM そのものの基本的情報不足	2.予算不足	3.人材不足	4.経営陣の認識の低さ
5.SAM 構築に必要な情報不足	6.他部門・現場の協力不足	7.その他（ ）	

SAM の実施後に出た課題がありましたらお聞かせ下さい。

1.課題はない	2. 予算が足りない	3.人材がいない
4. SAM の運用に必要な情報不足	5.その他（ ）	

SAM を導入して良かった点は何ですか。

--

SAM 導入を今後どのようにしたいと思いますか。

--

SAM の成熟度（組織の SAM の実施状況のレベル）についてお聞かせ下さい。

1.成熟度レベル5 最適化されている段階	ソフトウェア資産管理を取り巻く環境の変化に対応し、最適な管理を実施するため、随時及び定期的に、ソフトウェア資産管理を見直している。最も評価(成熟度)が高い。
2.成熟度レベル4 管理されている段階	定められた方針・規程、管理体制などに従って管理が実施されていることをモニタリングしている。
3.成熟度レベル3 定義されている段階	組織全体の方針・規程、管理体制などが適切に定められており、それらの内容に重大な欠陥はない。
4.成熟度レベル2 反復可能な段階	ある程度、組織的な体制があり、継続して管理を実施している。
5.成熟度レベル1 初期/場当たりの段階	組織的ではなく、担当者など個人に依存して、管理を実施している。
6.成熟度レベル0 管理が存在しない段階	管理を全く実施していない。最も評価(成熟度)が低い。
7.わからない	

質問3 . その他

質問3-1 今回のソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会は、どのような媒体で知りましたか。

1 . Web	2 . 新聞・雑誌	3 . メルマガ	4 . その他 ()
---------	-----------	----------	-------------

質問3-2 今回のソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会の評価はどれですか。

講演内容	1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演時間	1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演会場	1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足

質問3-3 講師についてお聞かせ下さい。

今回のソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会における講師の評価はどれですか。また、講演に関するご感想、ご要望等ございましたらお聞かせ下さい。

基調講演:「政府機関における情報セキュリティの取組について」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 1:「法律/コンプライアンス面から見たライセンス管理の必要性」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 2:「ソフトウェア資産管理(SAM)に関する調査研究の概要」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 3:「ソフトウェア資産管理(SAM)と適合性評価制度 (ISMS) との連携について」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 4:「SAM ユーザーズガイドの修正点、および成熟度評価概論」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 5:「ソフトウェア資産管理(SAM)の成熟度評価について」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 6:「自治体の調達仕様から見る SAM システムのポイント」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 7:「地方自治体におけるユーザーズガイドラインの活用方法およびベストプラクティスの紹介」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足
講演 8:「SAM の導入と運用システム ~ 石川県における SAM の取組事例とシステムデモ ~」			
1 . 満足	2 . やや満足	3 . やや不満足	4 . 不満足

質問3-4 今後もソフトウェア資産管理 (SAM) に関する説明会の開催を期待しますか。

1 . はい	2 . いいえ
--------	---------

質問3-5 今後取り上げて欲しいテーマあるいはその他ご意見をお聞かせ下さい。

--

ご協力いただきありがとうございました。皆様からいただいたコメントやご要望につきましては、今後の検討材料のひとつとして活用させていただきます。